(-)

對してしそれと、叙動の衰夷があった、高度は動一等を鳴けっただ。叙動の三氏、二十一日文武官その他五百五十一名に對した

政黨方面の動向

鈴木氏容認論注目さる

藤首様は高橋巌根を招致して報告 事性中間報告の客で、この場合繁 は今週中に繁勝能根を訳耽し大蘇

き態度を協議決定後、連かに閣議の新規公儀観行限度を四億個に喰いできた際へ、同時に山本内根を加融股勢並に國民の公儀階化力等を内容を際へ、同時に山本内根を加融股勢並に國民の公儀階化力等を内容を際へ、同時に山本内根を加融股勢並に國民の公儀階化力等を内容を解し、この場合繁、欧の軌道に復せもめんこする可成事件中間報告の響で、この場合繁、欧の軌道に復せもめんこする可成事件中間報告の響で、この場合繁、欧の軌道に復せもめんこする可成

軍事費を始めてして各領通話すれいても例年の如く新規要求増額は

十億圏を突破する事践ひしても一億五千萬

海軍會議延期論に

近今會學、伊

無條件に賛成不可

わが海軍當局の意見

を然たるを見て次策に成込み一誠には接車をかけて首脇部は依然一物を擦き避ることは碳盤さして自整飾能であつたが、軍部の排。常道復歸を建て前さしても断閣運一結成して居りながら徒に驚外の人院の空線は後來宇垣大物擦立。な据げはどめた、又琰友禽は窓球。少存在し昨今黨內には自ら碳盤を要する各方館の動向を見るに「敵次その態度を整曝し無色の電板」宇垣派が有力であるが清池派も多野生産・一般の一般であるが清池派も多野生産・一般の一般であるが清池派も多野性の一般であるが清池派も多野性の一般であるが、一般であるが高池派をある。

次期政権に對する軍部の意際は大 東京特電二十五日發》

この數日の

■ 止めんこして居る、佐つてこの財 新地製表紙を製造 「大事等紙は終十二億五千萬日なる 健財家四個日、前年度新地 に對し、総出基準紙は終十五億日 の場のにから、 に對し、総出基準紙は終十五億日 の場のにかり、 大事等紙は終十五億五千萬日なる 健財家四個日、 に對し、総出基準紙は終十五億日 の場へに を対し、総出基準紙は終十五億日 の場へに を対し、総出基準紙は終十五億日 の場へに を対し、総出基準紙は終十五億日 の場へに を対し、総出基準紙は終十五億日 の場へに を対し、 を対し、

千萬國の談入記 子萬國の談五千萬

れかである、

動き重大

| 内にし鈴木氏容談説が現れこれに傾きあり、一方

そのため宇宙、清濃をものなっている。

一、日本資本主義をより健全なるものに改變でるには日滿統制經濟の結成以外に途はない満洲における重要産業の國際の監修を避し満洲國の企畫原と極やつて日滿ブロックを運かに完成すべきであるさいふにある一、日本資本主義をより健全なるものに改變であれるもの、な設置し、一元的軍司令官中心主義として政治經濟の蘇槃を避免して難に驚いな影響の影響の影響を設置するの必要ありさし、これが具態化に騙しては次の如き論。難よりな三使一體練を整備して悪に驚いな影響の影響を認いてゐる隆東密原は駐滿最高機關の確認に關して考究を進めてゐる、睚を過渡に東京特電二十五日發』「緊痛政策の緊視を急いてゐる隆東密原は駐滿最高機關の確認に關して考究を進めてゐる、睚を過渡的

り来つた機本指導精戦はこれが管理に依つて始めて首尾一貫することになるものさもてその要望は極めて轍綿である。企質離する迄には預務、外務その他の關係當局との複雑した關係上種々風難に塗養するものと謙振されるが、關東軍が事變後今日問題も自から歸趨明らかさなる



昇 木 鈴 人行養 治代喜本橋 人輔編 盛武 村 本 人刷印 地番一冊町顕公東市連大

社報日洲滿社會式株所行動 今**有光**商店 問

見送りませう

白衣勇士凱旋

廿六日しあとる丸で せる所では非常な懸喩あるもので大蔵事件において政府の職で期待

一城線

の各口に

祝關分署設置

機能職の最後的情勢に

十五日發

孔財政部長方針表明

最高機關。滿洲

陸軍當局で研究を進む

関助にが、小山法様の報告内容はに識り所譜呼観態度を潜覚するの 木内閣か 貴院有力筋の政局觀

察に向い際線山の頼金を見舞ふ客の氏は三、四日際在の上、山西観

共匪討伐は

マネタの北上は華北財政状態視察 で、財政會議で驚決した の情勢にある各徴税機関についても状況を視察する意向である。 でも状況を視察する意向である。 でも状況を視察する意向である。

部屋の隣の、畑叩きの下からふ

日報告を目前に控へ

院有力筋の政局観は次の如く

事である、後欄内閣に 東京二十五日養國道 歌扇に配 如く離ったる事は政府さらて差し 上上上上 とい 離む客、孔部長るさいふ事も考へられ 上上上上上上上上上上上上上上上上上上上上上上上上上上上上上上上上上

鈴木氏容認論擡頭す

政黨に拘泥せぬ意味に於て

宇垣反對の軍部内に

依然昏迷の政局

北支徴である 狀況視察 孔財

嫌大尉は今崎郯謀本部第九縣付に職権軍司令部第四縣付参謀志村交

志村大尉赴任

つてるわよし

東海林太郎

三の

鹿児島小原良ご

女の友情の 後る希望

に關し次の如く語った は依然さして損いてゐるが、悪 は依然さして續いてゐるが、悪 氏の共産黨討伐が現兵力の約三 所の一位で出來る見込みがつい 記述が

五日入港大連丸で来演、途東ホテ上海毎日社長深町作次氏は約三世上海毎日社長深町作次氏は約三世 に関し次のDL繋) 南支方面の近狀

多數關係者に見送られ赴任した榮物、二十五日出帳ばいかる鬼で

伊藤勘助氏離滿

五日出帆ばいかる丸で離連

扶桑丸 二十六日午前七時二

增稅、專賣益金紹

歳入の不足額

補塡

大藏省の豫

もの捕出へふみ子が仕舞はうさす

の増設計畫を動つるに至った時5の増設計畫を動つるに至った時5

に依る特別會計益金收入の遠道金金を一般會計に繰入れ

層に取って個別能に調査

ころを一度見せてくれたまへ 「やつばりいいな。かう膨らんで タンマリ還入つてゐるさ

思へば」

奈藤麻根の膨高人を説。
 木

年上へ飛び越ずんださ思へば、

数と極命小説以上の珍説、第二

「まあ、ひざい」「まあ、ひざい」 つまあ、竇女にでも云ふやうな

み子さんが来て歸つたばかり

知れず從つて小山法

く麻地不可能

政二

(38)

ないでいゝの」 だこさがあるから

な書けないがなし

飲不啓無 み思る 養 る 被 る で

の旋律・演奏者も・曲目もすべの旋律・演奏者も・曲目もすべ

シャンマー 都 会 一次 娘二人感激時代 数が映画

出三一八八話者

・ 泉レコー

連算をよ! 女の誕生日 大作曲家ア シュレーカー自作選擇 アルルの女 第一組曲

父泰誌「ドン・キホーテ」 発士気質の主導による 承報記念 ■ お菓子屋の工場

我海軍専門家の

豫備交渉に影

英海相の軍擴給

へも的に無治衛附近の計解工

り、これがため新塩の〇〇千億歳の最化組織化の関れある時は距離の強化組織化の関れあ

に不安を與へることゆからざる 天險を利用して地方人

圖寧線に匪賊

徹底的

親リ義勇軍の行為

では、 ・ できない時には使用生馬の八割方の ・ できない時には使用生馬の八割方の ・ できない時には使用生馬の八割方の ・ できない時には使用生馬の八割方の ・ できない時には使用生馬の八割方の

の運行状態に復奮、同線旅客貨物の運行状態に復奮、同線旅客貨物

炭疽病撲滅に

明かさなるであ

山本忠

果京を出發 興博士

日滿當局大童の活動

御中の早大野機

福根をみることがあり

共犯者の顔觸

パト | D | F

さ選手さ

二十三日朝も線路を破壊す

B

洞



の死體な發見したのみで強り

快晴は七月から までは晴れさ墨が聞る、殿歌所の打談である | 天候が多く此處一瞬

月から七月にかけては例年不順な 温度も上昇する 最近の天候は不順がちであるが六 が郷き七月に入

重慶に

レラ

死者五百人以上の報に

大連海務局の整

北鐵東部線襲撃は

當局異常の緊張

完所に依頼して血流注射液を製造されなり事実における消滅を発がのることなり事実における消滅を疾が されなり事実における消滅を残が

の訓練を受け最近密かに滿洲國內に侵入新滿洲國機亂を目的とする親蘇義勇軍なる事が幾明したは國際列車及び日本軍用列車のみを狙ひつゝあるが彼等は靈に日滿軍の大談俊に遭び蘇聯鎮守に遭入し蘇聯官憲河鐵橋の線路を破壞中もの慘戰を修た爲め未然に興戰の陰謀を防止し大事に至らなかった、北經東部線一帶な横行する匪團【ハルピン二十四日養國通】二十三日輕ポクラニチナヤを出觀した第三大國際飛車が大平線を通過平約三十名の匪賊が馬橋 商當局は異常に緊張し活動を開始した に対象を開始した。 党所では脱疽血溶液を昨年十萬ゲーを行つてぬる。これがため駅傍壁 一部を改造擴張して人員と増加し製産に努めてゐるが既に研究所の

百萬グラムの供

投書のうち南氏が戀殿で

の證人を映間、経命事件解決に努場人物は意外の多數に上り、大連

中傷せる所謂経文書事件を続る登野戦、中央映画館を主南信次氏を

盗まれたシエバ

へ一金融製美藤護 電融製者との野ひ

怪女書事件取調

の討匪工 宣撫班も猛活動を開始す

機會に 同地方一帯の置 その他被害なし 大牛溝の討匪

原する試験の大工作に着手す がな組織し思想解に义教化的に能 がなるは、といいのでは、 原工化をも實施することになり版の を対象のでは、 のでは、 のでは

は 【大阪特電二十五日豊】素晴らし 類で年報二百萬圓にも友んでゐる は 「大阪特電二十五日豊」素晴らし 類で年報二百萬圓にも友んでゐる に ることになつた、この概合による ふわけである と は 大阪特電ニ十五日豊」素晴らし 類で年報二百萬圓にも友んでゐる に ることになつた、この概合による ふわけである と は 大阪特電ニオストーアとの思うとよ

稼穫河渡河中匪賊に繋ばれた満瀬が去る二十一日○○続哈達河附近の 吉川氏は歸還 見當らね二死體 馬匹にも像

鄭通線復舊

滿洲語のお稽古 新販路開拓の準備工作

が他の犯罪事實に就いても捜査を が他の犯罪事實に就いても捜査を が他の犯罪事實に就いても捜査を

際へられてゐた吉川不二夫氏は點 通速一帯の増水はその後載次被退 整備員四名のうち一時行方不明な 過速一帯の増水はその後載次被退

零下

人阪の商人 がが

一人で極 の氣象觀測 少將の勞苦

東京に第一 バラリ 切斷さ 0

雅事部長、浦川第一捜査係長、田 神等と推定される経命な事性が 事性?と推定される経命な事性が 事性?

が明らかさなつたので水上署員 た手首さ正に一對で而も た手首さ正に一對で而も

れた手足發見

首附根の約一

診によれば七月頃。 につき多大の盛力をした人であ

予機成の樹類し易い更を無脚 お母様方へ急ょ

のちうさ見られての共犯者の鎮緩れがの共犯者の鎮緩れが 時間田某に関す

部々長さして二十 一間列車のスピード 竹原氏歸連 比べ遜色なし」 「滿鐵は歐米に

から早速引取り方を西氏に交渉になったこと

街の三題話

シンガー



シンガーミシンの入荷 ばら く改良進步し た

る事はトーキーの記録に苦心せる程も完全な事は驚くほごであります。も完全な事は驚くほごであります。

何卒御利用下さいます様御願致しますしました。

性上大廣間は百人様以上の御宴會場として養職の階下球場を廢し食堂として擴張致

四〇九

電三七六の番

生

西川 大奉

ぶ

DAIREN RENSAGAI DELCO

若葉かほる頃から。眞夏へかけての御服地の 流行さ云ふ流行はデルコに揃ひました 夏は美しく涼しい御洋装で………… 洋装は生地もデルコ 仕立も デルコ

品色焰 改らさず取指してある後とり座います 生地の内見下さいませ、 夏服之都調教なべら際には一度勝又の 今年の代表的嶄新 倫致なの最高級 地は多人

PLEASON OF THE PROPERTY.

米偵察艦隊

一段装飾艦に對し再び出

のかか奉天郊外東陸に死場所を求めてが総の婦人が二十四日午後四時 東陵で自殺 失戀の女か

現在奉天平安座

國通」早大體育

三語るのみで裏面に複雑せる事情

最髙

級

夕

7

の御調製

なら

御相談 づ

z

天気予報





服 先ず 然も 度 鳮

返品返金自由·古带道具 兩洲日報(廣告部)電話三六九五番 横井建築事務所 工學主版 # # 所 9

品 塚 電話 7543 4379

(コロムビアレコード番號二七八八九)

唄 ピアが覆面を脱ぎまし 夫 (耐之) 氏

上品な異色の流行歌

A面 母

婦 服 店 ーコレアビムロコ

誰? 謎の麗人ミス

西

御

は



味典大の開公時同卷八廿全篇後・中・前 演主子駒 原・助之龍井雲・郎三光門羅 ■映代時衆大對絕の作原氏五十三木正

機動發油哲一 御一報次第型錄進呈 會株社式 山岡發動機工作所 字豐底在力馬

滿洲總代理店 會社 二届

通貨膨脹の必然性

哈大洋廢止と

一 上の通貨をも創造し製膏に破行し 上の通貨をも創造し製膏に破行し 上の通貨をも創造し製膏に破行し との通貨をも創造し製膏に破行し

たいては憧値の低き金剛を以って 常の小鞭支掘に際しては、現在に 更に考ふべきは哈大洋相場を低

を低一率を送定するの懸要なるを解慮す に電大なるものが存在するであらう、 をして、この動画機小球策の結果なるよりと 戦かに後の百分の一さいふが如きいてである、然と現在の比率が 個水至四五個で総立られ、雕つて で割なるの事態は既に先慢新順 極めて少額なるものであり、又被 動性 さなすべきは後の結論したりと 単位は後の百分の一さいふが如きいる さなすべきは後来評論するの際に 聴らざる地方も存在するのは想像 きるさなすべきは後来評論するの際に 聴らざる地方も存在するのは想像 きる さなすべきは後来評論するの際に ごらざる地方も存在するのは想像 きる さなすべきは後来評論するの際に ごのであり、又被 通過 となすべきは後来評論するの際に ごのであるものが存在するであらう、 しまる は かん は でいる でいる は でいる でいる は でいる でいる は でいる でいる は でいる でいる は でいる でいる は でいる でいる は でいる で

国 ち安値は百四十九国霊じ賣り叩か みせた外世様も隠れ物職であった 日野 おりから取引所様悲観人無さなり、 大新も一個四五十銭が至一個方の きま 短から取引所様悲観人無さなり、 大新も一個四五十銭が至一個方の きま 知りつゝあつたが、げき東新短期は 安の二十三国霊さ新値に低落し、 機和 りつゝあつたが、げき東新短期は 安の二十三国霊さ新値に低落し、 機工 十銭高年ら新東は百五十四国霊か みせた外世様も隠れ物職であった 日 り安値は百四十九国霊じ賣り叩か

規則改正を陳は

不良品の横行に當業者から

取引所改造説で

我方の提議に

蘭印側から回

廿六日から本

新東五圓安

五品もつれて暴落

日

輸出品取締の

滿洲金組劃期的發展

一、商店經營並に商慣習の改善に 関する指導及斡旋 二、組合各店の製睡を圖るべき諸 設事項の主催又は斡旋 四、從事員の訓練及慰安 西、世事員の訓練及慰安 融資の主旨を徹底

一、商店經營並に商慣習の改善に 方連鐵館組合は目的達成のため 方連鐵館組合は目的達成のため

業務の進展に寄典 先づ営業者の 反省が必要

傍系機關を新設

日六十二月六年

改組の連鎖商店

を 野瀬線出品の中に、いかがはしい を 野瀬線出品の中に、いかがはしい で正記や祖繁品が要見されて問題 でなつてゐるがこれについて大阪 で記した。 の如く

くら造つても間に合はない時に て來たやうに観測されてゐる一體粗製濫造は好景氣時代のい 海運業者の注目するこころさなつてゐるのではないだらうか、 海運業者の注目するこころさなつは、 は、 ないき、なほ産・働いて來たに過ぎといふ結果、消費者の不満な質 ないき、なほ産・働いて來たに過ぎまりや真質がい、安いもの人

皇島、營口の如き立場 り得るや或は大連港に 「對してライヴアルボ 場が行中四行は野親の如く本月十五 職員い結果を生だ 日神下を続行したが、昭和七年以 時三年間の五月末現在における新 原組合銀行六行の總領金額並に飲 出額は左部の通りで預金の激増に と出額は左部の通りで預金の激増に でし飲出額は顧る経過規態である 大連銭勢市場の郷 は「単位圏」と「単位圏」と「単位圏」と「単位圏」と「単位圏」と「単位圏」と「単位圏」と「単位圏」と「単位圏」と「単位圏」と「単位圏」と「単位圏」といる場合に、「単位圏」といる場合に、「単位圏」といる場合に、「単位圏」といる。「単位別」といる。「単位別)に対しる。「単位別」といる

人氣轉換し

建慰問隊活動

いため、各銀行に集まる資金の大 い、関係上最近多級の資金が滿洲画 だが、久しぶりの できれてゐる一方日本内地より高 にが、久しぶりの たが、久しぶりの たが、久しぶりの たが、久しぶりの たが、久しぶりの

◆…大連壺鷹 間の航路が悪

電信電話會社株式乙(網灣)格安提供電信電話會社株式乙(網灣)格安提供

か會社計畫 實現を阻止したい

(四)

な吸めついあることにおいて、 い關心を持つてるかゞ看取さいかに内地人が満洲の産業に深

りの必要な説いて居るが、近來 場合が恥じさじない、過般の東 原特電もこれか傳へ、その取締 の會社の計畫を樹て、延いて善

三、大連巻こり、
一二、代理店設置の必要ありや
一二、代理店設置でなれば同盟港
(差當り歐洲航路同盟)さして
加入の必要ありや
加入の必要ありや

採算關係から 内地資金流入

日本郵船でも注目

大連壺蘆島航路

新京組合銀

慢性諸病

西公園町春日小学校前 ・血壓及 婦人內科 X 線 完 備

學博 造 沿 創 榮

外科 於尿器科 X光線科 整形外科

奉天票(現物 平、

沢(甘五日)

東 新 会記 期・場けた 場 電 限 先 限 先 限 先 限

松尾商店

施彦海軍の動向に意を拂つたた 高陸海軍の動向に意を拂つたた は成人こなつたが元老が特 は対したなったが元老が特 に関元帥に相談をかけたのは無 に関元帥に相談をかけたのは無 に関元帥に相談をかけたのは無

容易に進退を決せず

非常時の重責を痛威

使館では本夕六時三十分公使

名殿下御渡滿の隨員

閣靜觀の眞相



刷 鲜 行 響特曹 郵 — 人 人 人 所別通 ケ都 指 — 一 校月實

贈賄追起訴決定

研究、公正會合

戦争熄まず

互に自己宣傳に熱中

檢察當局協議結果

し食剤に盛む帝國政府の立思表部は二十五日午前更に後める。

活

用

朝

有吉公使 汪精衞氏訪問 獨學者の勝利-涼 間一 究 の時

員

ABCの讀方か ら十五箇月卒業 説は英語だ! あらゆる職 業といはず娛樂といはず英 業といはず火火ではでる知

川洋 小型の 四各型

オジ 害 十五番地為通角 部分品製

明年度 豫算編成方針 國務は國務・政治は政治 一蔵省議決定す **躺**公債發行限度縮小

規要求は不可避のものに限り最少限度 し公債發行の限度と縮小を圖順職へ上程する 決定したが字句の詳細は主計局は豫算編成方針に關し午前十時 こ、特別會計豫算概算は八月二十日まて、一般會計概算は七月一杯に提出のこ、医敷費は今年一杯で打切ることで、既定經費の節約

一十日まで提出のこと

及食料さして融速及江西の腫區農 | 氏が参乗してぬるさ | 一大流面の出版等に分ち六ケ月乃が完子交氏に以上の髪を以て近く から水舞楽に入る事さなつた | で入ケ月以内さす | 一大流面の出版を関連し下 | 大流面の出版を関連し下 | 大流面の出版を関連した | 大流面の出版を | 大流面の | 大流面の出版を | 大流面の出版を | 大流面の出版を | 大流面の出版を | 大流面の出版を | 大流面の出版を | 大流面の | 大流面の

通り大蔵省では豫算編成方

ける閣議に

支新借欵開

機械提供三

千萬米弗

かいます。 一方イタリー球所の域響要求を開 がますさ同時にドイツ球所の場響 力地大要求を選げヴェルサイユ條。 カ地大要求を選げヴェルサイユ條。

式参加に依り窓々七月

き会議に臨むフランス政府の態度をいからいる。アリー・

(上海二十五日登園道) 有吉公使 官を職へ南京に赴き明日午後四時 宮を職へ南京に赴き明日午後四時 で都が氏さ重要會見を遂げ同を除

海軍激備折衡にフランス政府の
「遠べてゐる

至の策を建て 高橋蔵相が針を語る

る、要は明年度の公債の限度なったならない理由が別に存在してゐならない理由が別に存在してゐならない理由が別に存在してゐならない。財政の基礎さ

に飲ればフランス政府は二十二日 前して右の通達の内容を確開するに飲ればフランス政府は二十二日 前して右の通達の内容を確開する。 関東京二十五日 美國政府に次縣海軍会議の廉備会

洪少將歸朝

帰還させるが認所要は來月末であ 代表さし代表だつた洪泰夫少將な

代表さして海相ピエットリー氏 が来る七月八日ロンドンに乗込 が来る七月八日ロンドンに乗込 が来る七月八日ロンドンに乗込 が来る七月八日ロンドンに乗込 であらう、海軍條項なドイ ツ政府に好都合なやうに改訂す る事には絶對局意出来20 宣言 するであらう、海軍條項の改訂 はドイツ政府の軍備均等機要求 は水認するに等しいさいふのが フランス政府は華府會議に於て主 ラシス政府は華府會議に於て主 力態に関する限リイタリー政府 でした。フランス政府が最 に関してある。フランス政府が最 である。フランス政府で記述である。フランス政府に関する限リイタリー政府 でした。フランス政府で記述である。フランス政府では一般である。フランス政府である。フランス政府である。フランス政府である。フランス政府でしては到

豫備會商參加

フランス遂に態度決定

『ニューヨーク二十四日愛國通』 ヒユース4ン號(九、○五〇戦) ヒユース4ン號(九、○五〇戦) ビスナボリス出帆、途中パナマで でアナボリス出帆、途中パナマで 一〇〇戦)に乗り換へハワイ訪問。

見送りませう

白衣勇士凱旋

廿六日しあとる丸で

政黨方面の批評

東京特電二十五日發出版際容されたにも様らす職所は事態の職質性について疑惑の念まれたにも様らす職所は事態を表した。 で進速を決しやうさいふ解釈疑を見た上を抱き難く取調べの推移を見た上で進速を決しやうさいふ解釈疑を

テレグラフ紙の論評

國主義

ス海軍の

の利害解炎、 暗黒を極めてゐる、地中海の腓海 する日米剛園 権を視つてフランスさの海軍力地 を振想される に於てドイツ海軍と對抗する必要 を振想される に於てドイツ海軍と對抗する必要 上イタリーに比ら優勢な海軍力地 上イタリーに比ら優勢な海軍力地

祝さその責任の所在が

を表すことになるわけである。 動な他すことになるわけである。 たことを置く直に検髪に必要な行

時ふ一

英政府近〜單獨宣言

白國の危機に際し共同作戰

秘密諒解

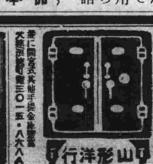
東事業門案の間に於てベルギー及 原 びフランスの東部風域に騒する共 製海上の影像を引受けるの交換的 を 解倒さしてフランス空軍は英の階 日蘭會商

如く、他を凌ぐ意思な柔然繁で去れる様似なら、我國警局の主張のたるは知れた事なり本質に単縦を 変がんが爲め、落ち着く所が の本意は平和にあらず、五に の本意は平和にあらず、五に 見舞ふさ、深叛線の有無診院長恵に山西に赴き闘場山の部

から、草く黒日を明にせよさ云ひ 出したのが陸海軍に外務省へ検事 出したのが陸海軍に外務省へ検事 ▲宇津木勢八氏(修養園理事)同上 ◆野本謙治氏(編津建設事務所庶 務長)同上 五日午後はさにて來連五日午後はさにて來連 下十名 廿五日入港長平丸で天下十名 廿五日入港長平丸で天 む者、顧問派 の外に大蔵省

•內容見本進呈 • 央習字練習帳 語影解等 (語學習力・ マイ・フレンド 原色繪カー













招男及び宇垣大將である。

【大阪特信』昭和六年三月に着工 た大阪側の浦郷地峡は城に八分 がた出來て明書三月には遠定通り 完成されんさしてる大阪名物「樂 完成されんさしてる大阪名物「樂 完成されんさしてる大阪名物「樂 完成されんさしてる大阪名物「樂

H こ、幾分は之れを交へ

(日曜火)

上,000,000

今中良氏座長に推されて左の如く

協會役員選繹の件(既報)

灣の滿鐵埠頭

既に八分がた進工

に 東京二十五日教 大の一概込みの 日午後二時域の内 に対して では、定数さの他を

依顧免本官

满温 求 八境開拓

日滿勞務協會の活動 に失業教派の新魔地を開拓すべ

職長は二十五

二月六年九和昭 +

放送する向きあるが、世評 範圍も異なるのみならず

産業調査局新設、

國來年度事業

畜産試驗場增設、其他各部門産業施設

國務院會議の決定

水産方面は營口の水産局な充實 七、技術員養成へ、其、他 に決定 に決定 に決定 に決定 に決定 に決定 に決定 に決定 と、東邊道の柞蠶に對しては追

特別會計豫算

のさ、内閣の性質を主い

歲出一億二千六百萬圓

一二六、九五六、七〇五 一二六、加三四、一三三 一二六、加三四、一三三 歲歲投資出入資

及び鹽税擔保舊外債整理 同上 一一、三五四、九六七 九、六六一、〇一五 五、五四二、三五四上 きのふ發會式舉行 連商店協會 彌生高女講堂にて

七九 大連市産業線では在大連小電路機会を構造するため大連商機を構造するため大連商機会を構造するため大連商機会を構造するため大連商機会を構造するため大連商機会を構造するため大連商機会を構造するため大連商機会を構造するため大連商機会を構造するため大連商機会を構造するため大連商機会を構造するため大連商機会を構造するため大連商機会を構造するため大連商機会を構造するため大連商機会を構造を構造した。かくて大連機匠機会は、一支に対して大連機匠機会は、一支に対して、一大連機匠機会は、一支に対して大連機匠機会は、一支に対して、一大連機匠機会は、一支に対して、一大連機匠機会は、一支に対して、一大連機匠機会は、一支に対して、一大連機匠機会は、一支に対して、一大連機匠機会は、一支に対して、一大連機匠機会は、一支に対して、一大連機匠機会は、一大連機匠機会は、一大連機匠機会は、一大連機匠機会は、一大連体の機会は、一大連体の機会は、一支に対して、一大連体の機会は、一支に対して、一大連体の機会は、一支に対し、一大連体の機会は、一大連体の機会は、一大を表し、一大連体の機会は、一大を表し、 上川通車愈よ實現

東方旅行社の創

大連特產」視察團

士電氣製造株式會社

圍氣工業株式會社

滿洲總代理店

器

総数後端は氣迷人氣に伸情・ に止めた

全密閉電動機付

制(単位銭)

麻袋保合

土月限 三六七

ショートケーキを始めま近日中フレツシユクリー

各

レツシュバター

0

Joy of the Tasto

般あ 痢症 地名産 品品 糖衣アドー 致

OOOE 数 宅 0

に於て生命を喪つてゐる。 が立たわからださいふこさ

する人心傾向 後繼内閣に關 許に上つてゐるのは、 るが、清浦内閣、豫藤内閣は積、清浦、豫藤、本沼、宇垣戦であ

(版內市)

(=)

說

るまでの中細さもなる可く

が宇垣内閣である。贈つて積極的支持者のあるのが平沼内閣及 に成立價値

であるのが此の二者である。 であるのが此の二者である。 變政治の結果を恐れるさいふやまない(四)政黨否認の如き激

臓を切らした 社戦にも後患 たりらした

3

後場市況は

は他官職の飲

の場ではあるまいか。 ●暫で溝織に其純陰極度の困難時では表だ前途多くの希望を有すでくまだ前途多くの希望を有する。 でくまだ前途多くの希望を有する。 でくまだ前途多くの希望を有する。 でくまだ前途をあるまいか。

治(?)の第

■のだ大なる数字になる謎である。 五百十五萬九千百九十一團銭出三千八圓な合計ずれば歳入三億二千 國務院會議

車綠

、株總崩れ

逃げ遅れ筋狼狽投

の満洲國政府第十七次國務院會議 上程議案左の如し 上程議案左の如し 一、公司資本に関する件 一、東總元年度豫章に関する件

同上一、一、多致

會社(資本金二百 日滿製公 日萬圓)創立總會 粉煎總會

始の豫定である

尚同社は明年七月一日より事業開

長さする石油試掘滿州派遣調食工作は株式會社技師田中清夫氏を 行過奉

胸價暴落 【東京二十

三二二三三三五九〇〇〇

四四四四四四二十七七五〇〇〇一節

長特の型新最

無適減加

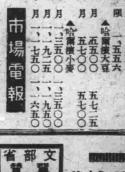
(呈進書明麗)

一唯下天

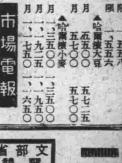
商登標録

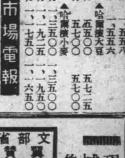
豆弱保合

清水式瓣精米零機















すること勿 n



(E)

錦州の菱刈軍司令官

理想の

鮮滿協力

一致して

機花園童を開立してに選進して 「野歩さ見られて居り、各駅標在駅 町歩さ見られて居り、各駅標在駅 で電離は昨年の三割湿約六萬五干 「野歩さ見られて居り、各駅標在駅 では本年度の標本駅 では本年度の標本駅 では本年度の標本駅 では本年度の標本駅

醫學の普及に當る

初めての鮮滿醫學大會を終へ

製作品 高橋博士語る

卒天商議選擧戰 俄かに緊張 現議員は全部立候補

りた湾めてゐた連中し職次立候補 躍を試みてゐる狀態であ 製は來る二十八日に迫つたので鳴 勢傍観から立候補の準備を訴みてゐる狀態である。

遺憾であるさし従来一部有志間に に何等市民の公共機関のないのは で

鍋州に悪ブローカー

各方面に新築を急

は人質を射数すべしさいつて縁放 我夢中に二十三日午前十二時鷹井 我夢中に二十三日午前十二時鷹井

は三千名を難するに強り質に驚異に四十五名であつた期人が現在で

た新築する事に

街計畫地に

匪害減る

國鐵沿線の

▲電氣扇(同) ▲照明 (同)

増加し事態前的づか

奉天の市民會館 經費難から實現遲る を であるから或る一定額(四十萬國 を であるから或る一定額(四十萬國 であるから或る一定額(四十萬國 事處等種々機關の設置さ共に邦人 施の影響を示すに至つた、浦人のは三千名を斃するに強り質に驚異

龍首龍尾間の架橋

尚満州商業美術展な左の日割で開 大阪市 河村 運平

警視は二十

九時から午後四時まで満鐡社員奉天六月二十六、七兩日午前

合商

を行ふ、一等當選者は

◇出

心月中に完成せん

満洲の経勝景地龍首山

奉天に大ア

無籍の鮮女 機で酌婦稼業 狂言自殺からばれる

局速度で竣工の計畫

小銃卅挺宛の

義縣の匪害對策 テイプスキン外一名は二

(可認物便郵種三第)

試験的に移出

注目されるその将來

善後策棉花栽培被害

五割の電配機であるこ報でられては五割の電配機であるこ報でられてはままが、酸等後の成育状態は連日からのでは、大変を表記しませられては、

議員の選出な希望してゐる 「線内警備力の充實を聞る 「東本の形とが、」 「本小鉄」と近日中各警察書 「本小鉄」と近日中各警察書

原動機定期檢查

第一回の不成績

奉天署十八日から開始

營口に競馬 不況打開の 有志、賽馬會を出願 一法ごもて

『編州』養職部が同では最近著る とい原城の殊歌に鑑かこれが新策 さ来る可き高粱繁茂期における服 で来る可き高粱繁茂期における服

を 三兵分隊長、松木警 三兵分隊長、松木警 三兵分隊長、松木警 大田警 では、松木警 では、松木警 では、松木警 では、松木警 では、松木警 では、大田警 では、大田等 では、

興城縣 に協和

職ならのブレーであり水電日は新進 がおり、神楽繁素新中央は楽部で をは二組東亜新繁素で七野六で東 で配置け、神楽繁素新中央は楽部で と野家で海邊勝ち今日の試合を終 というで東

ら國際で税職の試合を行つたった、次ぎは二十五日午後四時か

フール開き「季」千

日トップを切った質物軍は昨年優勝 にあった質物軍は昨年優勝

を獲得して居るので是非勝たれば

淋巴腺結核

●化騰性の厄介なグリグリ●連球状の頑固なグリグリ

突如引揚北鐵通商支部

市内子代田鵬二十四番地北郷道献 り七時半河北縣電皷着上陸小穂午 行じた 常日日満各方面の人々は午 さになり事務所と、如う 場 した、常日日満各方面の人々は午 さになり事務所と、如う 場 したが二十四日

完全に水田を現出しその際工式を農村は水田起工より第一ケ年既に 會分會

承屋拂底から

拉致された 一船頭釋放さる 船主に一千元を要求

元の要求を爲しこれに應ぜざる時

包紙圖案

入選作決定

際際男女生殖器

五月中の國線沿線即害性數は次の線の確保はめざましきものである

●三十日午後五時職職するさ●監察を避びを受験とは三リハルビン新京を見 旅行の途に上リハルビン新京を見●監察を避びを受験を建三十六名は二 生徒の修學旅行

(機能) 線領縣 宣振工作 (機能) 線領縣公署では二十四日 より約一週間に亘り楠美副参事官 中村指導官以下縣公署警務局幹部 中村指導官以下縣公署警務局幹部 では二十四日 は出動の下に全縣下に宣撫工作を

廣島市 今田 清一

カユミ、に各困りの方に

黑髪養毛水を

方、治療と性病療

若妻の服毒

\$

大なするもので協 大なするもので協

夫の愛が不足で

新發賣(試藥品)一圓九十錢

使用と難も其の作

たが突然の引 翅繁中であるから或る程度までは

.

帯では甚だび 各地の金銭

でも百戸でも新築すると意識込ん村土地會社では必要に應じ五十戸 錦州で大受け

をかなむ唯一の方法さして探収。 なななむ唯一の方法さして探収。 た砂金を否んでお腹の中に置すかの下に、モスクワで開かれた支那さいの下に、モスクワで開かれた支那さいで、変形を表示して変形を表示して探収。

スポール河航行ソウシート汽船 の船道は、男数の美人が多いさい

のため二十三日正午より鐡州関際の総員は、男族の美人が多いさい 萬里の鼠滅に接して唐の金楽城で佐、 口民会長婦の多数の入場あり、衛 経典語が奉天に現れた、ごうらど な頭から郷出したさころ、それが 海路 した間を最近の多数の入場あり、衛 経典語が奉天に現れた、ごうらど な頭から郷出したさころ、それが 海路 した目を参展がの前本の東土の息物 海からの密輸品らしい見込み。 「一度会長婦の多数の入場あり、衛 経典語が奉天に現れた、ごうらど な頭から郷出したさころ、それが 海路 した目を参えが、 日民会長婦の多数の入場あり、衛 経典語が奉天に現れた、ごうらど な頭から郷出したさころ、それが 海路 した目を表いた、 (株)の一名では、 で変しい重き五十元はかりので娘 た、 日民会長婦の多数の入場あり、衛 経典語が奉天に現れた、ごうらど な頭から郷出したさころ、それが 海路 した日を表いた、 (株)の一名では、 (ま)の一名では、 (ま)の一名では、

れたので、一院の出身、一

た、女史は國際貿易局秘書要交係 、女史の離園後、また上海に 、女皇の離園後、また上海に 、女皇の離園後、また上海に 、女皇のを 、大田の金書板をあげ 院の出身、際標法に造詣深く、主任李澤晋氏の夫人、上海法政

高まつて愛謝者が暖に戦情した。 今度は神魔 設局を動かすさあつ 既報の通りだが、 の日むなきに到 年の水道敷設 フランの安定、日支の紛糾、ル

試験の結果

で南京温用イマツ郷取粉を撒く事を忘れのやう。 にイマグ芳香油で退治しばにけ

發生を防止し

へ概称しておくさ、南京歌の移徹 会は目、その他南京歌の居た場所 合は目、その他南京歌の居た場所

方法は、衛生試験所の最も簡便な 南京虫退治口は イマツ舞動が一番

二十人位見たます。大彫する はいから三昧戦までの間で十人かいから三昧戦までの間で十人か

一人 の入館者は土職、日

職器を職器と――これは一見して 入れ得ることは職職器の属日本人 の際に無まれた賦だと思ひます。

演物し鹽加減で重元さ、材料の選

材料と同じに

が料の選擇で云ってし

重石の目方

お漬物の

象を含んだにぶい低い音がしかつてぬて、叩くさポリポリ

重石の目方とが同じ重さであ

上つたらば重石の目方を半分に対

事です。小人数の一を演げの重石 ろとい、組板とかう致します。 へ緑が出さないやうに氣をつける かけるか、存灰を撒いて洗ふさよらす事、それから又材料が水の上 木の流しは時を難で洗って熱濃を

a

陶器と磁器の差

| 一枚 器の用途は勝にして | 東洋民族、いうても支那や日本で

滿洲では良質を選べ

ブル製の高質な茶碗でコーと葉に飯を盛つた萬葉の昔から

双國が世界に誇る 庭 のお話

古代から現代に至るまでの 目ざましい進展の跡

る風指の陶磁器製作画なのです、 達な見、今日わが興は世界におけ 食品の部門に於いて此交

るる日野原氏に陽磁器に就てのお話なっかゞひまとた。 委員會委員、商工省場託、東京高等工態學校講師等な兼 でめ來連、ヤマトホテルに止宿中の同園支配人で、工藝 大連三越三院ホールで開催されまずが、この展覧

器の製形や装飾もいよいよ精練ささるとやうになり、必然的に陶磁 の上から一層シックなものな要求上の機能さか私生活の趣味や便宜

小學校 ◆學年會 — 大廣場小學校 小學校 ◆教育問題座談會 — 「 小學校 〈護方〉 春日小學校(修身) 小學校 〈護方〉 春日小學校(修身) 「本學校 ◆教育問題座談會 — 「

さしみて膨れない位です、裏門警 (間) 二十四歳の人妻です 不潔から起った んでゐますが何か適當な なるさ外陰部がさて

奏會に揺かれた指

なはウインナ・オペラの歌をエ

餌について

水さんの鬼は、はやく離から成つ

直本氏の死の数日前、帝大病院

選ぶ方がお得てせう。 選ぶ方がお得てせう。 では、熱いものな 千五百度さいふ特別な高火度の窯れた脱料を選んであると同時に、 の用途で價格の問題で一かいには を用ひてゐるためです、陶器を用 動物と吉凶

際題の作品が特殊の光潔さすべ夫なものが出来るりけです。大

こいさころがあつて、好きなのでたは戦響であながら、人なつたは戦響であながら、人なつたは戦響であながら、人なつ ふさ、人は重に大な職様するほどいろなものを飼つてみた。僕さ云一 立上るで腰で その後も 木氏の葬式の日 だぞ」で画木氏

職を無くなるりけです。からして の制度が高くなればなるほど階 の制度が高くなればなるほど階 である。

もつども合理的

榮養炊事法

高壓ご餘熱の利用

生をかつくまで

さころ少し

最近はどうしたもの 番劣つてゐるさ思はれる監であ 三階で十三號室

もまつた。その代りに髪を飼って

Y

間活動の原動力・

の素は胃腸にあり、

を丈夫にして、

病

ら健康に轉向せよ

厚 司

胃を 腸を整へる 大連市信濃町市場(電) 強く

大阪市天王寺区南日東町八一番地

、「おれのこの

子芳野 洋裁のこごなら 裁つこ こから縫ふここまで 本書で 人前の腕になれ

3

洋裁讀本婦

七 價定

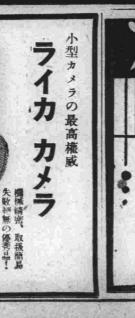
服篇

病弱者に捧ぐ 胃腸と榮養の

食料品東門の

岐 浪 オリアンタル 人連市浪速甲ハロ 電話五四〇九番 一八五四三 順面 十十 九十十八八 经验验验验





かぜねつう 新 本賣藥會社出張所

兒童と 讀書傾向

大連に唯一つの婦人さこざもの闘書館―電園内の伏見季園 芸館、平日でも影くても七、八十人、土職、自織になるご毎週

相手さな『指導者さなつて者に親心まれてゐる館長の曹澤歌百人さいふ夢しい入館者があります。この入館者の相談 義雄氏に入館者の護者の傾向などをうかどつて見ました。 此伏見臺圖書館打診

が多く者い方はあまりきません。 のますが三十歳から四十歳位の方の かますが三十歳から四十歳位の方の たやうな魅めて實際的なもので本

一に歌めるものがよろ

ん。一帯に此交方蔵なざに験り職 というのが多く、エライ階 です。女學生なども放験後に來ら心を持れない地味な方が多いやう

男の子ですさ戦戦、飛行機などに か知れませんがし五、

生活を清め

られる作品 ク吉田松二郎全集・贈讃 與謝野晶子

英和タイピスト學院

近江町二西廣場映樂暗攝

電話長四二五三番

衰か 生徒募集縣交外的議及明報時

五六

特選少青年棋戦はこ

八八八级

界に於ける滿洲の空氣

職つて一等船客さして堂々と乗込 した、東大駅の遺ぼチームが全部 した、東大駅の遺ぼチームが全部 を表示した。

大連二六五0 大・三〇 ラデオ機能 六・三〇 ラデオ機能 一・三〇 經濟市況

い、佛と一元的の機関は動も翻されてゐるので斯かる不便

は今日非常に宜しいスポーツマン は今日の自襲に依る其精進振りは世 人の議転権かの處である。 個々二

ーツマンは世の職人よりも魅力に

酸うて経々物逝せん事を収んで、耳して新かる事に眼も舞さす、耳

丰

(捨切(1內以分一 C但) 間 時 八 各 間 時 限 制

〇一四二ほ 六 〇一四二ほ 六 〇一五〇れ十五 〇一五〇れ十五 〇一五〇れ十五 九)のアテ白ッギョ 村はならので、そ、 一二)さオサへられて此 取られまでが、此の振替りに れまでが、此の振替りに れまでが、此の振替りに

限制 (局七第)

-- [8] --

總會とダ

4

Ľ

職竹 松小 二內 吉山

道化者井上友郎

吉門春の街浅原六朗

國際勞働

本庄榮治郎 五

さ經濟問題としての温泉策

提製しの 部省內粉。顛末

僕の撮影した東郷大將 高 田。保

浮步繪(分話跳

拙宅に於ける東郷元帥 松波仁一

日蘭會商を打診す
単語 軍縮豫備會商は何うなる エルンに放立っまで 局 力銀政策支 時 の移民制限 評 要イに明 を二映像 指ルりの 視 りつし親

那。問題 --阿部眞之助 (六一京東替振) E

米穀問題。行方 藤首相に呈するの書ー語源 傳 左衛門本 さるばどる雑記

変調を孕む下半期の地方金融 野迫置経業の生きる途 大常時と公債政策 半期に於ける我國貿易の觀測行カルテルの强化 柴州野原岡高 田村崎 野木 銀和 革 を 大嘉 能 監三 郎治七三記郎

阿高木友三

版諸 関ばなし

局

經

濟

髙 橋

八院隨時 整形外科 DO 加藤清 藤 病 郎 院 大連市三河町四 話 6297書

ル・ゴルフボール

段詩論・程族管・水道ゴム管・横競板・吸水管・床ゴム板・テニスボー

店理代

香平 一世の 記る では 一大人 油 かどや油

报替大運六三二三番 近



9 資任製劑飛び拔けた高級林藥 地 夏 藥 た **学里别府林藥 企** 天下の名湯別府温泉で出来

豐吉





(t)

遅くも八月中

臺灣より好成績

日報 昨年夏東京城における × ・・・・・×

皇居内における國王の私室二部屋

内地側は六大都

(日曜火)

なほ

回増發か

出來得れば七月中に

りならて常明与重量は

入連

奉天急行

華な文化を語る遺物

であった署界格・殿不署長の警視 写真は昇格祝び

話

實滿戰豫想投票

幸運の當選者

廿五日、

で一十八日の時頼吹おり、出来得れば七月

一聯合が

る主旨より生れたもので、この規以内に同業者の出現な阻まんとす

はて六月二十六、二十七日社会は 様の変を見るが滋味で堅實な彩 中間に態度した新舊画域への静 中間に態度した新舊画域への静 中間に態度した新香画域への静 を登球してフォーヴさ印象派の 中間に態度した新香画域への静

の間にパッと立つた。

0

早大

囘戰

けふ午後四時二十分より

関の職大角所、好いさころなの たものが今度玖馬遊は三妻が拠っ な事になったもので、この間は いまになったもので、この間は

皆様の

年三 一八六〇季

出して云ふ日取りま

質業球場にて

☆…空中電波 きなっ

新京のボクですで東京の伯母さん?

内地中ごこの町ごでも話せる

良好な日満無線電話

高架線か環狀線 埠頭玄關の化粧法 交通量の増大に關係者の相談

交通量は野しい郷市

具體的跳飛に就けて



一尺五寸の

の新設無電・催するこさゝなつたが、同大会は「からみて」・一九日午前九時より奉天逝場におり良好であら、一十九日午前九時より奉天逝場にお「永道」のことが、同大会は「の一流鑑運動会武道部では來る七月二」たしと

源は遠し

日滿國交

日の下一尺さこ 参加の諸規定

從い滿蹶本社地方部學務課態官、來る七月二十日までに左記規定

漁師の話では十

者は二名以内です。選手五名、補缺

世場者の有段者は、種缺

沙河口署管内居住民の年来の希望 盛會の昇格祝

清州遠征鐵道省軍**對關東顧警察軍** 對關東廳警察戰

發見された古錢・和同開寳

東京城趾渤海王の居室から

山根、佐藤三氏新規のドに磐行郷 山根、佐藤三氏新規のドに磐行郷

選名車の土無大いに続け八野 以て観道客車の金牌さなり同 終了とた

果計 **一萬六千七百九** ▲金十圓也 大連山縣通三溝洋行計 四百四十圓也 ▲金五十圖也 大連磐城町

連溯 **群踏** 場師 組協

マメタク御乘車回敷券

てゐたもので「白米よ何處へ行が更にその成行に興味を持たせ大きなパックであるさいふこさ しからその取扱者が三井さい 事に決定、しかも來月七日にそつくり玖馬に持つて行かれ 仄聞するにこの自然はその して當時埠頭覵係者に奇異 六月二十六日(火)至午後十時 意東ホテル七階大ホール 選東ホテル七階大ホール 高原舞路教授職監督制 高原舞路教授職監督制 高原舞路教授職監督制 高原舞路教授職監督制 一日本舞路教師協會組書員 藤村 一日本舞路教師協會名表會員 一日本舞路教師協會名表會員 一日本舞路教師協會名表會員 招聘エキジビションダンス大會 河中越な希上ます 東内御忘れ物」は弊趾車庫事務所に御道り甲上げて居り 大連倉館・ペロケ・東亞會館パンド並にダンサ 川邊 孝 二作氏氏

致して居りますのでドシーー御愛乗を懇願致す次第で御座います致されたと存じ上げますが尚今後共全力を舉げ加速度の増車を計畫の車輛不足の敷も只今にては更に累次の増車を重ね幾分なりと緩和の車輛不足の敷も只今にては更に累次の増車を重ね幾分なりと緩和の車輛不足の敷も只今にては更に累次の増車を重ね幾分なりと緩和の車輛へ延伸し驚く可き御愛用率を示されたるは詢に弊社の感激に堪へざ用業以來市民各位のマメタクとして多大の御理解と御同情に惠まれ開業以來市民各位のマメタクとして多大の御理解と御同情に惠まれ

さいふ素晴らし

井保安主任は

丁牟以上も陸に いっぱがて、

一年以上も無たもの ある『寫真は捕ら

タクでは近く正式に常設館、製場で大整側に軍配を揚げたので、豆

の難等に市民の興味を吸つてゐる ち堂々大塾さ襲争するとになるら は然化してゆく解者 二十五日八幡より入港とた香椎丸とドレールの二十メートル、八幡 米レー 滿鎌使用の物

▲早宮第一回戦・午後四時二十分

り監視係横新設土俵におい。頭土俵開き 廿六日午後四

忠靈塔建設

が果は各職祭方面で注目してぬる いその最きな他にしたもので使用 にその最きな他にしたもので使用 ルレールは滿纏が初めて使用する製練所製のもの、この二十メート →金三百圓也 大連株式取 寄附者芳名(六月二十五)

鐵道省軍勝つ

▲金五十圓也 大連山縣通 一十圓也 大連聖德街濱添幸

雨覆 日覆

梅子 を振り出しに 安栄 三般海、機震

詳細は御申越下されば御説明申上ます 種類 場所 敷地 取引 大連郊外土地會社 何れる百坪以上附 平家建及二階建 浦、小波町、清見 即金年賦御自由 町静

神質上の方にこの大星不品! 東京市沒橋區柏木種於日本種苗合金 東京九ピル大階階の研究社

家賃で家が建つ

鶏の研究

ション・ 神中込下さい、客宿舎の設備があります 郷藤者は勿確未經職者にても翌辺 を終著は勿確未經職者にても翌辺 本天浪速道り四四 本天浪速道り四四

ダンサー大募集

洋酒煙草店デリーハウス

大タクきロタ

クニニ

團講演會 滿洲修

新患者を受付く 施術を日のべして

駐車場割込みから

の下に二十五日午後六時より沙河 会はの下に二十五日午後六時より沙河 会はの下に二十五日午後六時より沙河 会 の下に二十五日午後六時より沙河 会 であった。 日 繁二松竹節で製行來輸着二百五 であった。 日 教

動の三氏三十一日



昇 未 鈴 人行要 治代喜本橋 人輔編 鉴武 村本 人剛印 地番一冊町間公東市連大 社報日洲滿社會式樣所行事

見送りませう

白衣勇士凱旋

廿六日しあとる丸で

最高機關。滿洲廳、設置 體制を 今**有光**商店

陸軍當局で研究を進む 段取だが、小山法権の報告を清 木内閣か

・自から帰種明らかさなる。 ある折柄、速かにこれと適應してブロック經濟を結成するためには駐滿最高機關を

取り来つた機本指導線軸はこれが實現に依つて始めて首応一貫することになるものことてその要等は極めて嫌熱である る迄には拓務、外務その他の關係當局さの複雑した關係上種々困難に塗着するものと嫌想されるが、關東軍が事變後今日

鈴木氏容認論擡頭者 依然昏迷の政局 政黨に拘泥せぬ意味に於て 9

郎氏でも容融してゆく外なから 鈴木氏を見ることは事態上不可能 で問題された。各種の事情がら平溶男搬立 木氏でも尚ほ可なりといふにあっ そのためが、各種の事情がら平溶男搬立 木氏でも尚ほ可なりといふにあっ そのためが、各種の事情がら平溶男搬立 木氏でも尚ほ可なりといふにあっ そのためが、各種の事情がら平溶男搬立 花の注目なをきついまであって此の話を如何

宇垣反對の軍部内に

この數日の 動き重大

次期政権に對する東部の意思は大 東京特電二十五日發』

政黨方面の動向

鈴木氏容認論注目さる

の新規公債養行限度を四億国に喰った線に順査破死した結果、明年度・職民の公債階化力等を一般狀勢並に國民の公債階化力等を一般状勢並に國民の公債階化力等を一般状勢を

海軍會議延期論に

無條件に賛成不可

わが海軍當局の意見

で大葉に尻込み一臓には披車をかけて背際部は依然 ・大葉に尻込み一臓には披車をかけて背際部は依然 ・大葉は大物様立 ・大道大物様立 ・大道大物様立 ・大道大物様立 ・大道大物様立 ・大道大物様立 ・大道大物様立 ・大道ではじめた、又談だ。 ・気がた。 ・大き道大物様立 ・大道ではじめた、又談だ。 ・気がた。 ・大きは、 ・大きば、 ・大きば、 ・大物様で ・大きば、 ・大きば、 ・大きば、 ・大きば、 ・大きなで、 ・大きな

東京特電二十四日發 增稅、專賣益金繰 への不足額を 大藏省の豫質

出の新規經費等加に照らして接配 出の新規經費等加に照らして接配 する意間である、即ら明年度の厳 がある、即ら明年度の厳 編成方針



原の身邊についても召喚不可

る模様で、この結果療験にあるこさ的酸に

貢院有力筋の政局觀

察に向び閣場山の麻氣を見舞ふ筈

北支徵稅 狀況視

有力筋の政局観は次の如く

後欄内閣に「東京二十五日養國通」政局に重」如く離つたとも考へられ

遅延か

五日入港大連丸で来流、選束ま 間の像定で流洲國觀察のため二 上海軍日祉長深町作次氏に約三 伊藤勘助氏離滿

孔財政部長方針

ソラホ

曲目もす

の旋律・演奏者も

圖寧線に匪賊

時は匪壓の強化組



鐵東部線襲撃は 一十三日朝も線路を破壊す 義勇軍の行為

がしい時には使用半馬の八割方の だしい時には使用半馬の骨殿である炭 電病は風土病の如く毎年猖獗し甚

の風取扱共平常通りさなつたの風取扱共平常通りさなつた

炭疽病撲滅に

日滿當局大童の活動

征中の早大野球部の最近山本忠戦博士に

(國通) 早大體育 京を出發

限々ご 半馬を懸って行

共犯者の顏觸

當局異常の緊張

の訓練を受け最近密かに滿洲國內に侵入新滿洲國欖亂を目的とする親蘇義勇軍なる事が短明したは國際列車及び日本軍用列車のみを狙ひつゝあるが彼等は靈に目滿軍の大時間に遭び蘇聯領官、職入し蘇聯官憲河鐵橋の線路を破壞中さの情報を得た爲め未然に興勵の陰謀を防止し大事に至らなかつた、北鱖東部線一帶た檀行する匪團『ハルピン二十四日愛國通』二十三日輟ポクラニチナヤを出鉄した第三次國際殉事が大平線を通過平約三十名の匪賊が馬橋 くので構れられてぬるが は昨年来極力をの饗廳に努めること、なり奉天における演廳に発動で を行つてぬる、これがため態疾亡 を行つてぬる、これがため態疾亡 を行つてなる。これがため態疾亡 を行っては、これがため態疾亡。

第七届黄樹格附近を機能さして、 第七届黄樹格附近を機能さして、 常に保健公部鉄山並に好き線とすべく二十三日出版でで、大二十四日親七時七届大学書で、大十名 が、、版の遺棄せる死性五個なる。 た、版の遺棄せる死性五個なる。 た、版の遺棄せる死性五個なる。 た、版の遺棄せる死性五個なる。 た、版の遺棄せる死性五個なる。

満洲語のお稽古

新販路開拓の準備工作

際へられてあた吉川不二夫氏は動・通際機が渡河中呼吸に襲けれた漸級を機械が渡河中呼吸に襲けれた漸級を

宣撫班も猛活動を開始す

三百

家にして群小匪賊艦の襲撃連日のに餓涐湖附近は甘下匪賊の機行叛

大牛溝の討匪

大阪の商人 人が

語の職者館を大月末日から際職す 引に必要な清州語の速成教授を行す力金物融五十一般を以て組織す 「日溝振振は語歌から」さいふ並る大阪家庭金物卸蔵組合では清州 前で三ケ月間の建定で旅行や殿町る大阪家庭金物卸蔵組合では清州 前で三ケ月間の建定で旅行や殿町で、市内のが、さらに新販路を 際様すべく しんである

法像へ持ち込み、春日報

見當らね二死體

の討匪工

吉川氏は歸還

部隊には損傷なく各隊でも二十五

要素に努めてゐるが既に確究所の給を行ふこと、なり大量となつて

本年は百萬グラムの供

投書 のうち南氏が燃配で

署司法係春日部長は引續き各方面

中傷せる所識性文書事件を続る登記報、中央映畵館や主南信次氏を

怪文書事件取調

金融

業者ご

金融業務でである。

通鑑一部の増水はその後配大変遊り通線復舊

酷寒·零下レ 氣象觀測 度

ル・アメリカの一場へつ、極地の 少將の勞苦

の来た、 な家してゐるが少物の

バラ 一の

切斷された手足發見

「東京二十五日参岡通」大東京の 東京二十五日参岡通」大東京の 東京二十五日参岡通」大東京の

氾濫のため登見は困難である

當分は曇り

快晴は七月から る、観測所の打診の関係が着くもの

最近の天候は不順がちであるが六 によれば七月頃

では総賞金附で捜査中であるがこれは強闘されて満郷現場機関にの死體な發見されて満郷現場機関

-

死者五百人以上の報に

へ連海務局の警

急告

能屯の後二十三日久も振りで懐む には、四十隻は二年に及ぶ大平洋岸 を対四十隻は二年に及ぶ大平洋岸 を対四十隻は二年に及ぶ大平洋岸 を対の十隻は二年に及ぶ大平洋岸

米值察艦隊

怪文書の執筆者 持つ親の見逃せの貴重篇で続くは人は来が七月歌の 種々意見の交換があ

東陵で自殺

失戀の女か

現在奉天平安座が また

務局田某に関す

か奉天郊外東陸に死場所を求め、本天特電二十五日製り失態の際

ので、海豚はでは上海方面で密接

明かさなるであら

山本忠思 明晚東

死亡 するさいふ悪性のも

竹原氏歸連

間発車のスピードアップの参考に十月一日より質施される大連新京 比べ遜色なし」 「滿鐵は歐米に

事で整問上の重 長さらて二十

ご選手 30 街の三題話

最

髙

級

シエパード

速引取り方を西氏に交渉した、そこで大の持主美藤氏 氏夫妻離連 の東本

タ

ルク

の御調製

なら

相

談

*

苦力のいたづら

天気予報

南の風(量)驟雨模様



シンガーミシンの入荷がらしく改良進歩した シンガー會社で御相談下さい。は、ミシンの代名詞であるシンガ 何卒御利用下さいます様御願致しますしました。

で至極便利に出來て居ます。

で至極便利に出來て居ます。

で不極便利に出來で居ます。

で不極便利に出來で居ます。 去仕候間なる 洋食堂

四〇九

5 生 富品揃ひ 電三七六の番

市日六廿月六

天 奉



品を始め今年の代表的新新地は強人と 生地や内見下さいませ、倫敦からの最高級 夏服之却調散なべら際には一度勝又の 取描てある後を少をいます

通貨膨脹の必然性

型を協定するの緊要なるを痛激する。 をの働に設定化すは現在の比率が をの働に設定化すば現在の比率が を対象である、然し現在の比率が を対象である。然し現在の比率が

職が一に東大なるものが存在するで をう、農民の生活数は一ケ月二 をう、農民の生活数は一ケ月二 を対し、農民の自分の一さいふが のでは後の百分の一さいふが に東大なるものが存在するで を対し、農民の自分の一さいふが

第二十五日登】大阪商品 に優良なりなモットーさ で最認の一部に不正品が 能機能を行ひつくある指 に発品の一部に不正品が が関います。

規則改正を陳情

不良品の横行に當業者から

税陸を闘るべき諸 原文は斡旋

融資の主旨を徹底

滿洲金組劃期的發展

輸出品取締の

行して連鎖敵店繁榮の培養機職た 悪型職种の構造を期することを計 職させるもので、会社の絶憾さ体 職する輔導 に関する斡旋 関する輔導 に関する斡旋 関する輔導 に関する斡旋

取引所改造説で 新東五圓安

大豆强調

若狹町三(西通入口)

7 内臓外科 X 整形 粉科

電話六五六五番 肺門淋巴腺炎及费高不良呼吸器及消化器慢性病

血壓及婦人內科 入院隨時 X 線 完 備



改組の連鎖商店

い関心を持つてるかが 看取さ いかに内地人が満洲の産業に深を取めつゝあるここにおいて、

反省が必要 先づ営業者の

傍系機關を新設

業務の進展に寄與

◆…大連壺鷹島 に活氣*をおび 連続

我方の提議に

蘭印側から回答

廿六日から本格



人連壺蘆島航路

CV D

か會社計畫

貫現を阻止したい

日本郵船でも注目 採算關係から

日神下を動行したが、昭和七年以 銀行中四行は既親の如く本月十五 魔台い結果を生じ銀行中四行は既親の如く本月十五 魔台い結果を生じ 内地資金流入 新京組合銀行

建慰問隊活動

電信電話會社株式乙(爛器) 格安提供 松門物賣買(紫頭醬)



の 松尾商店

てるる、配り非常時の意義は外に なる、配り非常時の意義は外に

である、耐し非常時の意義は外に 造性で經濟外突の実態化並に一九 三五年の海軍々総會議を控へてゐ を飛讚國際危局の重大性を有する を飛讚國際危局の重大性を有する である、耐し非常時の意義は外に

大阪 (位した二 財産) として 大阪 (で、 止意味において大阪 (音楽) で、 此意味において大阪 (音楽) で、 此意味において大阪 (音楽) の (本) として (本) とし

から高橋敷根が単にから高橋敷根が単に

容易に進退を決せず

非常時の重責を痛感

智家を搬つて、野球粉帯の食機を貼って野球筋を正常化する主共一代の間に高橋野球は一世一代の原に高橋野球は一世一代の

新聞

今秋までには表面化せん

る、今南方支那においてなり、今南方支那においてもくへ行くのでない。この問題が巧くパスずらなり間が巧くパスずらないの問題が巧くパスずらない。

是永中佐入港談

来連したが船中最

服してゐる樣には見えない從つ な事もあるだらうと思ふ、通車 のかは韓さの間に事件な離す様 つかは韓さの間に事件な離す様 であり、い のかは神さの間に事件な離す様

に對しては心から一

所に向つて

五萬人な突厥するであらうで云は『大変をは最低限度に見極つても像に『大変を記してものできまればその

捨てるのが惜い、滿洲國承認に

日滿勞務協會の活動

五月下旬新らたに成立した日満勢、米合衆園の威信響んどられれてゐるが大阪府市開監局はここ。見ました日満勢、ル起帝中米を廻らんさす、「た美、教教」の新晩地を解析すべく、なることいふまでもならる。

八境開拓

ある、故に響る

では、これてあるから、日では、これでも、日されてあるから、日

現内閣靜觀の眞相

政民聯携運動 に民政冷淡

愛國通】民政首腦

元老胡溪民氏がその撃るる新國民一一、黨員の全國的獲得に雌伏して機を窺ふ失意の國民黨一、宣傳機關の擴充。

種のごまかしによって今日

意能戦も猛烈を極めて居る でポリビヤ軍は壓倒的勝利を得 でポリビヤ軍は壓倒的勝利を得 でポリビヤ軍は壓倒的勝利を得 でカガイ軍の死傷二十下に達した を養表して居るが、一方パラガ

できることをしている。 が勝利な博したご稱するのは全が勝利な博したご稱するのは全が勝利な博したご稱するのは全が勝利な博したご稱するのは全が勝利な博したご稱するのは全が勝利な博したと呼ばれる。 できることをしている。 できるとできるとできる。 できることをしている。 できることをしている。 できることをしている。 できることをしている。 できるとできるとできる。 できるとできるとできるとできる。 できるとできるとできる。 できるとできるとできるとできる。 できるとできるとできる。 できるとできるとできる。 できるとできるとできるとできる。 できるとできるとできる。 できるとできるとできる。 できるとできるとできる。 できるとできるとできる。 できるとできるとできる。 できるとできるとできる。 できるとできるとできる。 できるとできる。 できるとできる。 できるとできる。 できるとできる。 できるとできるとできる。 できるとできる。 できる。 でき

るさ同時に責任を明らかにす

が漢民氏の新國民党に過去の反形。 て種極的活動に入らんさしてたり 窓を足場に近く反将の旗幟を掲げ

の攻撃的軍事行動な必要さする同の攻撃的軍事行動な必要が変勢の維結者とは他國の軍事能優勢なき殴り軍をは他國の軍事能優勢なきという。

萬一の場合にベルギー

外務省への報告

加を條件さしたものさ見られるにはドイツ其他最も緊急なる利にはドイツ其他最も緊急なる利には下イツ其他最も緊急なる利

つて探謝するここを待ちかれる加いの変形などが厳出することへらの変形などが厳出することへられ

軍會議の像備會

全年の本書職の参 向ふ事になつた、かくて鎌備会際にの内容を確開す に来る七月四日メリ彼ロンドンに 1 (本名七月四日メリ彼ロンドンに 2 (本名七月四日メリ彼ロンドンに 2 (本名七月四日メリ彼田) (本名七月四日メリ彼田) (本名七月四日メリ彼田) (本名・1) (本名・1)

ント位なりご報ざられてゐる いって探謝するここを待ちかれる如

ですして西南の電流機關に鯸さかける をすして西南の電流機關に鯸さかける 一次に大変に成功して悪力子を緩和した。 東に不満を持つ各派分子を緩和した。 東に不満を持つ各派分子を緩和した。 東に不満を持つ各派分子を緩和した。 地に分散、変想な運動を開から、 を関するものでいる。 では、変想な運動を開かる。 では、変想な運動を開かる。 では、変想な運動を開かる。 では、変数では、変数では、の新國民業が を関するものでいる。 では、変数では、の新國民業が を関する。 を関する。 では、変数では、の新國民業が の最近港が のの反形分子の整緒に成功することで、 では、変数では、の新國民業が のの反形分子の整治に成功することで、 を表する。 では、変数では、の新國民業が のの反形分子の整治に成功することで、 を表する。 では、変数では、のかありまた中 では、でもこのを験を押し切っ が、できるのがありまた中 にはいてもこのを験を押し切っ が、できるのがありまた中 にはいてもこのを験を押し切っ のにあるでは、 を表する。 では、 では、 では、 では、 では、 では、 できるのがありまた中 にはいてもこのを験を押し切っ のにあるでは、 を表する。 できるのがありまた中 にはいてもこのを験を押し切っ のにあるでは、 を表する。 できるのがありまた中 にはいてもこのを験を押し切っ のにあるでは、 を表する。 のがありまた中 にはいてもこのを験を押し切っ。 のがありまた中 にはいてもこのを験を押し切っ。 のがありまた中 にはいてもこのを解しなが、 を表する。 のがありまた中 にはいてもこのを解しなが、 を表する。 のがありまた中 にはいてもこのを解しなが、 のがありまた中 にはいてもこのを解しなが、 を表する。 のがありまた中 にはいてもこのを解しなが、 を表する。 のがありまた中 にはいてもこのを解しなが、 を表する。 のがありまた中 にはいてもこのを解しなが、 を表する。 を表する。 のがありまた中 にはいてもこのを解しなが、 を表する。 をまる。 を表する。 をまる。 をまる。 をまる。 をまる。 をまる。 をまる。 をまる。 をまる。

ボ

戦争熄まず

互に自己宣傳に熱中

に繋す贈賄中途に於て巧に幾度處離者が收受してゐるのは候式理語を放す局をの後の取調でによつて被

は下失業総審事業の一さして正事」られる國務長館の中南米諸協和國「米諸國を順次訪問する記載である。 は二十三日饗表した。右訪問は「がこれは今後引鞭き折ゆみて急で、時訪問する機會を得なかつた中南にかけてメキシコ訪問の象定なる」の際道融資式に列離のためである。年モンテビデオの泥光会議出騰當にかけてメキシコ訪問の象定なる。の際道融資式に列離のためである。年モンテビデオの泥光会議出騰當の関係はは、中の泥光の際道路がテキサスから、への訪問の先驅さなるものであり、「ワシントン二十三日餐園通」ハ「中の泥光の際道路がテキサスから」への訪問の先驅さなるものであり、「アシントン二十三日餐園通」ハ「中の泥光の際道路がテキサスから」への訪問の先驅さなるものであり、「アシントン二十三日餐園通」ハ「中の泥光の際道路がテキサスから」への訪問の先驅さなるものであり、

ロッパ球局の数定策の一さらて、

るのであらう、これは最近職へら、成を以てこれを表示することになるである。

條件さしてフラシス空軍はイギリ 環海上の防備を引受けその交換的。 ぬるさ 東海上の防備を引受けその交換的。 ぬるさ

雷に埋藏され殊に召炭は無盡滅たが、同地附近は全、召炭、籔等相が、同地附近は全、召炭、籔等相

雜稅廢止請願

変したこことが語画に造業するの家を放 同覧語を語画に造業するの家を放

ギー、オランダ剛國の永世局外中れてゐたオランダから加へてペル

豫備會商參加

式通達

フランス遂に態度決定

てその下を流る、常流には砂金及密方線一里絵の塔の下に埋蔵され

氏、反蔣に乘り出す

全國的に積極活動開始

あるに難し、今の所動合に冷淡な一ごうか變能視してゐるさ、此の際一であるれ同時に跳跤艦線を楽し来る向き。 神平統一運動がさう簡単に行くか を受ける惧れありさして都は跳攻會四に和平統一運動行は一態度を売してゐるが、右の疎交の一碳段職線は疏檻を修なり

米國務長官出馬

中南米に外交行脚

ル長官今秋墨國へ



地番一冊町園公東市連大 番〇六連大座口替掘

田田

乾電

酸の強化な職るこさに在

等一篇し世を目ことかましく 博へり関係長官自身出馬しての経済外

發は三十日 ル大統領の出

き上る犯罪確實性

眞相に無理解なる首藏相

政變來!愈よ近

大藏局課長の

してゐる為め 各國の善き職邦であるここを力跳 【東京三十四日養國通》大凝治事にりこの誤喩 と、右訪問の目的は米國がこれ等 不滿爆發

英佛の秘密協

日國の危機に際人

世共同防衛

英政府近人

、單獨宣言

つては未だ調査されたこともなく ご見るべきものなく、 癲癇物に至 変験は山嶽の僻地にもて都産業所 変験は山嶽の僻地にもて都産業所 変験を を のののでする。 ののできるのなるである。 ののできるのなるである。 ののできるのなるである。 ののできるのなるである。 ののできるのなるである。 ののできるのなるである。 ののできるのなるである。 ののできるのなるできる。 ののできるのなるできる。 ののできるのなるできる。 ののできるのできるのできる。 ののできるのできるのなるである。 ののできるのできるのできる。 ののできるのできるのできるのできる。 ののできるのできるのできる。 ののできるのできるのできるのできる。 ののできるのできるのできるのできる。 ののできるのできるのできるのできる。 ののできるのできるのできるのできるのできる。 ののできるのできるのできるのできるのできる。 ののできるのできるのできるのできるのできる。 ののできるのできるのできるのできる。 ののできるのできるのできるのできる。 ののできるのできるのできるのできる。 ののできるのできるのできるのできるのできる。 ののできるのできるのできるのできるのできる。 ののできるのできるのできるのできる。 ののできるのできるのできるのできるのできる。 ののできるのできるのできるのできるのできる。 ののできるのできるのできるのできる。 ののできるのできるのできるのできる。 ののできるのできるのできるのできる。 ののできるのできるのできるのできる。 ののできるのできるのできるのできる。 ののできるのできるのできる。 ののできるのできるのできる。 ののできるのできるのできる。 ののできるのできるのできる。 ののできるのできるのできる。 ののできるのできるのできる。 ののできるのできる。 ののできるのできるのできる。 ののできるのできる。 ののできる。 のので

全には 一型では、原土は語る が四ケ月に亘つて満洲建國後の 質績に関する一般状態を科學的 質績に関する一般状態を科學的 であるので満洲 人に直接懇談し充分調査の上は十六 一型では、でな一般状態を科學的 を満洲事情について執筆する考 である

選洋艦サンフランシスコ號(一〇)

二十二日英國ゴド

・イツ政府に繋じ ・イツ政府に繋じ ・イツ政府に繋じ 獨交渉を開く イツ政府も應諾

合にも層極通商關係に對する障害な最少限度に止むべくロンドンに於て協議したき。 は二十三日これな腹談するに決定した、有交渉に驚るべきドイツ秩 表は二十五日飛行働でロンドンに

プ博士來滿

算所新設の場。向ふものさ見られてゐるがドイッと為は二十五日漱行機でロンドンに

から本郷書に入る事さなつた

熱河豐寧線の 鑛產物調查

局清算所問題

はかさなし、引法監督に黙し國家 はかさなし、引法監督に黙し國家

ここ甚だしく國務の遂行に重大な 標準職たる大蔵省の信用を害する

栗山條約局長 五日發國通》栗山外務省

研

究

が譲歩して英国眼の意見に直に贄 か 共に求人開拓のために満洲要路筋, ||恋井勢輸課長は二十五日大阪豪、 被服廠縮小

電井勢輸課長は二十五日大阪養、 ・ 田社会課: 事について市政会部の が過じてぬるが議に出資する所の提

朝涼

獨學者の勝利 間一 の時 活 用

• 內容見本進呈 •

-. • • 8

9 0 各 O

医 大連市西通(常豐橋西広場中間) 舍 五番地但通角 分品製物

な、水平を待ちかまへてぬた北平百二の水平を待ちかまへてぬた北平百二の水平を待ちかまへてぬた北平百二、水田の融・高製・着代表、巻は昨日同氏に野し四十餘種に亘る地方継承殿・ 及り農安熱事處の設置準備中の所いため、京就事處では農安駅民の要望によれ、京就事處では農安駅民の要望によれ、京就事處の設置準備中の所い から、早く悪日を明にせよっ の有機では國務の進行に差支 のださの見方からだ▲その他 事處を開設した 下十名 廿五日入港長平丸で天下十名 廿五日入港長平丸で天 協和會農安辦事處 む者、質素は 中間報告を早 亷 ABCの讀方か

ら十五箇月卒業 職は英語だ! あらゆる職 職は英語だ! あらゆる職 大! 況んやこれからと言 に本講座拾萬會員に伍しては を自朝涼一時間を活用 の實力を獲得せしめる!! 海 事 事 青

英語讀本辭 **夏**配本

英語學習カード 語學解答集 原色繪カード 料 眼 鏡眼方露 製調任費

英習字練

調マイ・フ

は呼聲立消えの有様で、清浦

何消えてはあない。

灣の滿鐵埠頭

土田・一)カラア商

既に八分がた進工

を根心に抵抗機が放棄: しい音をたてて着々さ工事は進歩。 中である完成の時は満級から大阪 中である完成の時は満級から大阪 中である完成の時は満級から大阪 中である。近年阪神に情報を たが粉水はもつてるたもの代り が粉水はもつてるたもの代り が粉水はもつで砂炭場の が粉水はもつで砂炭場の で見たでいてる。 で見たでいてもの代り が粉水はもつで砂炭場の で見たでいてる。 で見たでいてもの代り で見たでいてもの代り である。 で見たでいてもの代り である。 で見たでいてもの代り でいたさが粉水はもつで砂炭場の で見たでいてる。 で見たでいてもの代り で見たでいてもの代り でしていた。 でしていた。 で見たでいた。 で見たでいた。 では、 でしていた。 でしていた。 でしていた。 でしていた。 でいたさが粉でれて、 でいたさが粉でれて、 でいた。 でいたさが粉で、 でいたさが粉で、 でいたさが粉で、 でいたさが粉で、 でいたさが粉で、 でいたさが粉で、 でいたさが粉で、 でいたさが粉で、 でいたが粉で、 でいたさが粉で、 でいたが粉で、 でいたさが粉で、 でいたが粉で、 でいたが粉で、 でいたが粉で、 でいたが、 でいたが粉で、 でいたが、 でいが、 でいたが、 でいたが、 でいたが、 でいたが、 でいが、 でいが、

沿男は非政無内閣の代表者ご見

【大阪特信】昭和六年三月に養工 たた大阪棚の瀬甕地礁は既に八分 がた出来て明春三月には像走通り がた出来て明春三月には像走通り を成されんさしてる大阪名物「築 をの優線」から西北方へ終于五百 本の、安治川々口なへだて、通か

時々單獨政黨內閣、聯合政黨內

日

歲歲、歲歲、歲歲 歲歲 出入億出入品出入都出入

一一、三五四、九六七

同一二〇、六八〇

「新京特電二十五日襲」二十五日 の滅洲國政府第十七次國務院會議 一、公司資本に關する件 一、公司資本に關する件

りらた恵恵航島に於て續行、優勝 権大會は引き續き二十四日午後よ 浦州競音協會の奈滿男子邦球選手

大連運動場に於て

滿洲國講座

廿五日より

四、六四五、〇五〇

后 五、五四二、三五四 交通部所管

同上二三九〇〇

二五、七二四、〇〇〇

國務院會議

鐵道工場優勝す

全滿男子排球大會

欧黨内閣の別がある。政黨内

は、 ・ では、 、 では、 ・ では、 ・ では、 ・ では、 ・ では、 、 で

一、東京 一 、東京 一 、 東京 一 、 東京

日 000,000

一 即ち歳入一億三千六百四十三萬四 ・ 五萬六千七百五國で之を一般無計 ・ 本高六千七百五國で之を一般無計 ・ 本第一億八千八百七十二萬五千五 ・ 十八國を合計すればよ八三億二千 ・ 五百十五萬九千百九十一國総出三 ・ 本百十五萬九千百九十一國総出三 ・ 本百十五百六十八萬一千七百六十三

新京特體二十五日襲」蒙古聯兵 | 假被舎を逃避しい。 ・ 大学で観察談立に破家店南繁備室 つた、なほ同校に ・ 大学で観察談立に破家店南繁備室 つた、なほ同校に ・ 大学で観察談立に破家店南繁備室 つた、なほ同校に ・ 大学で観察談立に破家店南繁備室 つた、なほ同校に ・ 大きのの水害により逃還不能さな | 一日より教育を開する。 ・ 一方にといることになってるた | 一方なる日窓町官を ・ 一方なると

政黨内閣の別があり、

のさ、内閣の性質を主き為す には、首相の人物を主さ爲す

つたものな事げるさ、近衛公、

を範圍も異なるのみならず、

《新京特電二十五日發》滿洲國康

五ケ所、吉林、黒龍南省に七ケーになった。

審産及び農業の指導装削に必要 では対師な養成するこれに新京 管養成所を擴張するこれに新京 管養成所を擴張するこれに新京 を 新設するここになつた

特別會計豫算

歲出一億二千六百萬圓

の帰郷如何に繋つてゐるのである一

舞軍官學校設立

豫定變更、蘇家屯公所

いはれてゐる。しかし向ほ内

産業調査局新設、

畜産試驗場增設、其他各部門産業施設

國務院會議の決定

(版二第)(二)

後繼内閣に關

說

する人心傾向

清浦、齋藤、平沼、宇垣散であ きこで、飾び残されて今日世

さも限らない。頗る變通性ある び字垣内閣である。 護って積極 的支持者のあるのが平沼内閣及 に成立價値ありさ見られ、積極。 がないからさいふ理由である。

●政治の結果を恐れるさいふやまない(四)政黨否認の如き激 しない (二) 強力内閣を欲す

餘地を奥へてゐる。

溝鐡の王道政治

成らず幾多年月間の努力と棒性 たのだ、然ら羅馬は一朝にもて たのだ、然ら羅馬は一朝にもて たのだ、然ら羅馬は一朝にもて

◆ で で 文 其 創業 以 来 献 身 労 力 で く 来 だ 前 途 多 く の 希 課 を 有 す で く 来 だ 前 途 多 く の 希 課 を 有 す で く 来 だ 前 途 多 く の 希 課 を 有 す 。

をする者が満洲にある者が満洲にある者が満洲にある者が満洲にある者が満洲にある者が満洲にある者が満洲にある。

に飲み名歌



域現を代

豆弱保合

商登標録

零機

銃射擊習會

退混治砂

長特の型新最

發胚搗能

無適減加

(星遊響明說)

一唯下天

一〇一五〇五

滿洲總代理店

富士電氣製造株式會社

二、畜産試験場の無血村銭家店主途順の試験場を利用し種羊場を開催を発情級の黒山村銭家店主途順の試験場を利用し種羊場を開催を表する事になり、一方所を新設する事になり、一方所を新設する事になり、一方所を新設する事になり、一方所を新設する事になり、ルビン、チチハルに當分態層を常したて正式の家畜防疫所に昇格にたて正式の家畜防疫所に昇格にたて正式の家畜防疫所に昇格になり、 下半期金融動向 政局の如何に繋る

神に管験するもので見られるが上神に管験するもので見られるが上地球であったご種類行動金 人勢は緩慢の本格化

大商(114 本商者クラブ(東欄)大連一中 (開戦十時四十分開戦十一時四、 大商(114 大海(開戦十時四十分開戦十一時四、 大海(114 大海(114) 大海(114) 大海(114) 大海(114) 大海(114) 大海(114) (開戦十時四十分開戦十一時四、 大海(114)

昭和 A

全密閉電動機付

票保

般下 痢症 糖衣

冲名 地名産 品 抝

は銀の保合は變らず、 袋保合

慣別定 知積立 立

酒 始めま \$000

Joy of the Tasto

ショート

シュバ

各

郎

奉天の市民會館

と従来一部有志順に公共機關のないのは

しての奉天

龍首龍尾間の架橋

月中に完成せん

經費難から實現遲る

現議員は全部立候補

鐵開治維會

地方における物資の集散市場さしは三千名を繋ずるに雖り館に翻奏の職門都市である織州は一蔵窓西に四十五名であつた邦人が現在での開門都市である織州は一蔵窓西に四十五名であった邦人が現在では一場州特電二十四日襲 熱河省へ 14月1111 と 事態直前わづか

てゐるが今回木村土地

無 滿 協 力

初めての鮮滿醫學大會を終へ

製盤、高楠博士語る

北鮮材を臺灣 試験的に移出

されて居る て優越の地盤を占めるもので観測 は縦七僧、その他各地共三割から見て将來北鉄林が整礎に於い は昨年の三僧称三萬餘天地、から見て将來北鉄林が整礎に於い は昨年の三僧称三萬餘天地、 汪目されるその将來

【奉天】二十年の期間

原動機定期檢查

奉天署十八日から開

市内千代田通二十四番地北鐵通廠、り七時半河北縣碼頭着上陸小總午生人如一月担場してるた。前七時盤口に東稅職前職終機に乗った、當日日滿各方面の人々は午年、第一日、第一日一次、「一十四日午前十時三十分から舉行

撮除をした

はて最後の機管であるので保安 してゐるが工場取締練駅が公布 とてゐるが工場取締練駅が公布 はなるが工場取締練駅が公布 はなった。 助たなし、 北鐵通商支部

强制徴収

ハイル、ディアスキン外一名は二 | 甘されてゐる | おり二十二日閉鎖し支部長代理イ | げに内幕があるのではない

いかで注象

R. W. W.

帯では甚だび

フランの安定、日支の紛れ、ルース

南京虫退治

には

黑龍江省東北

表縣の匪害對策

不況打開の一法ごして

有志、賽馬會を出願

な アムール河航行ソウエート汽船 の船員は、男装の美人が多いさい

海からの密輸品ららい見込み。五十元一歳十一元の建物でない。

村の総要りごも我れも~~で盛か、 「大畑から掘出さいはれてゐる河北省選化 「大畑から掘出さいはれてゐる河北省選化 「大畑から掘出さいまた。」 「大畑から掘出されてゐる河北省選化 「大畑から掘出されてゐる河北省選化 「大畑から掘出されてゐる河北省選化 「大畑から掘出されてゐる河北省選化 「大畑から掘出されてゐる河北省選化 「大畑から掘出されてゐる河北省選化

發生を防止し

たので、一院の出身、

錦州で大受け

た砂金を香んでお腹の中に既すかて鬱賢されるさいふのは、彼等が

名郡庭覧會は大好評響に終り、更の下に、モスクワで開かれた支那が大化交流會主催

試験の結果

を では、その他南京殿の移植の下、壁の では、その他南京殿の居た場所 である では、その他南京殿の居た場所 である では、 一本の では

方法は、衛生試験所の 総用イマツ蠅取料の最も間便な りもなく死にます

イマツ舞取粉が一番

三十四日午前十時三十分から郷石式を完全に水田を理出しその郷工式を

興城縣に協和

して頗る際況であった 原の夏の夜か飾る青葉町夜店も 成順の夜店 【族順】毎年 本年は断然縄ての模様を替へ華々 れる事ごなつた、毎年趣向を變へ だいふ事が却々出來なかつたが 「さいふ事が却々出來なかつたが を放ったが、毎年趣向を變へ にもいる事でなった、毎年趣向を變へ

て本物が登場し事性が明るみに縁をの監督金艶形の即窓未窓によって本物が登場と事性が明るみによっ

日トツアを切ったのは水電路 があった資源であった資源であった。 を獲得して居るので是非勝いであった。 を獲得して居るので是非勝いであった。 を選ばて、海邊勝窓部でのは水電路は で水・大きは二組東亜野監察で上野いで、大きは二組東西野監察で、 を選ばて、海邊勝窓の大きので、大きは二十五日午後四時か を選ばて、大きは二十五日午後四時か を選ばて、大きは二十五日午後四時か を選ばて、大きは二十五日午後四時か を選ばて、大きは二十五日午後四時か を選ばて、大きは二十五日では、一撮一 で水・大きは二十五日では、一撮一 で水・大きは二十五日では、一撮一 を表示で東

●化膿性の厄介なグリグリ●速球状の頑固なグリグリ

| 淋巴腺結核

拉致された 一船頭釋放さる

船主に一千元を要求

包紙圖案

入選作決定

代田公園のブール開きは二十四日 年後一時半から開かれたが好晴に 事まれ小學兒童の参加多く五十米 事まれ小學兒童の参加多く五十米 恵まれ小學兒童の参加多く五十米 で、一時半から開かれたが好晴に で、一時半から開かれたが好晴に で、一時半から開かれたが好晴に

十六日午後十一時費列車にて修學 生徒の修學旅行 嶺】 生徒の修學旅行 嶺】

東京市中野區城山町三六、東京原空療法研究所 東京市中野區城山町三六、東京原空療法研究所 東京市中野區城山町三六、東京原空療法研究所 東京市中野區城山町三六、東京原空療法研究所 東京市中野區城山町三六、東京原空療法研究所 東京市中野區城山町三六、東京原空療法研究所 大となず。 東京市中野區城山町三六、東京原空療法研究所 大となず。 東京市中野區城山町三六、東京原空療法研究所 大となず。 東京市中野區城山町三六、東京原空療法研究所 大となず。 東京市中野區城山町三六、東京原空療法研究所 大となず。 東京市中野區城山町三六、東京原空療法研究所 大となず。 東京市中野區城山町三六、東京原空療法研究所

錦州に惡ブローカー

各方面に新築を急ぐ

%屋拂底から

國鐵沿線の

匪害滅る

▲フイルム (同) ▲電氣扇(同) 大阪市 高橋圖案所大阪市 高橋圖案所

荷浦州酸栗美病展を左の日割で開 大阪市 宮田 一馬 大阪市 小畑 六平

拔毛、切毛、赤毛、黒髪養毛水を

力

ユミ、にお困りの方に

本学天、六月二十六、七兩日午前 九時から午後四時まで湍鍛社員 集樂部に於て 日間會議所の豫定 ハルビン 七月七日 ー 日間會議所の豫定 を催した を催した は催した

近来の傑作である。

△松宮吉郎氏(鎌嶺駅助役)本社二日来線一泊北行

体 お 防に絶對権威

ケンゴール

日東製藥合名會社

奉天に大ア

満洲の絶勝景地龍首山 | 大田 | 一大田 | 一工 | 一大田 無籍の鮮女

一般で酌婦稼業

日 さを賞典でごが和媛朝君ケ代を多り、 報に嚥下苦悶中を栄人が鬱見附近 同人の怨職嫌疑に収容手器の結果生命 本物の に 東京 に 教に嚥下苦悶中を栄人が鬱見附近 同人

狂言自殺からばれる

を著で取調べたころ端なくも 金子は他人の月籍によって本年 一月以來酌婦稼業を行ってぬた ここが要覺した 同人は生れながらにして月籍なく は生れながらにして月籍なく 日前新京より監地十間房稼業料理。 「現金管」

中国日午前九時から新丁ト版会 「墨口】公然日秋式野球大會に

若妻の服毒 夫の愛が不足で

中であったが二十二日夜十時ごろで、 実然をしたが上十二日夜十時ごろで、 を取り止めた、原西した経験では、 を取り止めた、原西した経験では、 を取り止めた、原西した経験では、 のとステリーからこの世を駆した結果の のとステリーからこの世を駆し、 を取ったものであるとであるとで、 を取ったものであるとで、 を取ったが、 を取ったものであるとで、 を取ったもので、 を取ったものであるとで、 を取ったものであるとで、 を取ったものであるとで、 を取った。 をないた。 をなないた。 をないた。 をないた。 をないた。 をないた。 をなないた。 をないた。 をないた。 をないた。 をないた。 をななななないた 数日本鑑州大馬路大同旅館に管街 山易際総要あや子(**)は夫さ共に

は趙對發能を類し得るものなり。 関力强烈にして事後數時間後の使用と雖も其の作 ほ本劑は性病發訪として使用するも、前記の如く 新發賣(試藥品)一圓九十錢

見女性のと

讀書傾向

ん。一帯に社変方面などに繰り職 概の製凝やお製機は金銭を見えませ、 はそれ以下の方が多く、エライ際

ん。一帯に耐突方面などに触り臓が水り自然作動方面への興味が生れていればでの東環やお螺環は金然見えませ、じて三、四年頃でこの頃からボッはぞれ以下の方が多く、エライ際、一番酸書紙の旺盛なのは男女を通いれます。様子から見て中産或一年になると断然女子が多いのです

機器は生地が白く半透明で光澤が 氣を含んだにぶい低い音がします

事です。小人数の一夜漬けの重石とつたらば重花の目方を半分に減

かけるか、不灰を撒いて洗ふさよ

れは新鮮なもの程い」のですから

素館、平日でも影くても七、八十人、土曜、日曜になるさ毎週

相手こなり指導者さなつて皆に親しまれてある館長の青澤歌百人さいふ夥しい入館者があります。この入館者の相談

義雄氏に入館者の讀者の傾向などをうかずつて見ました。

****伏見臺圖書館打診**

生は平日は近所の子

大年になるさ数に大人びて垂れ、 しまふのですが、これは敷枝での生た。 しまふのですが、これは敷枝での生た。 しまふのですが、これは敷枝での生た。

一十人或見します。大都行まり で書まれる本は若い方は大抵交換 たやうな纏めて實際師なもので平地から三時晩までの間で十人か が多く若い方はあまりきません。 の前て方、生活指導の方識といっより平日の方が多く大抵標の十 りますが三十歳から四十歳位の方 のお機需の横入方、表版、恭人切より平日の方が多く大抵標の十 りますが三十歳から四十歳位の方 のお機需の横入方、表版、恭人切より平日の方が多く大抵標の十 りますが三十人位あ それも理論的なものでなくて子族

職器を職器を一これは一見して を持に無まれた監だを悪います。 の特に無まれた監だを悪います。 を関います。

演物・鷹川東で重石で、材料の選

材料と同じに

重石の目方

お漬物の

A

倉閣圏の作品が特殊の光澤さすべ大夫なものが出来るわけてす、大

一裁讀本婦人服篇

双國が世界に誇る のお話

古代から現代に至るまでの 目ざましい進展の跡

上の儀禮さか私生活の趣味や便宜をあるから一層シックなものを要求 選を見、今日わが風は世界におけ は古くからこの仕事が著るしい姿 食器 の部門に於いて此交 を屈指の陶磁器製作圏なのです、 達を見、今日わが隣は世界におけ

すが、か様な動物的な障礙器を比れ熱物的なものに進みついありま

陶磁 器の用途は底にして

東洋民族、わすても支那や日本

陶器に磁器の差

滿洲では良質を選べ

青菜の茹で方、楽か洗び笊

さんでピリピリします、 なると外陰部がさてし 人妻ですが

不潔から起った せるのもはづかしく、日夜福

《答》 外陰部温疹かさ思されま

一天つた。 鬼は死の鳥ださうだ」で 本さんの髪は、はやく離から放って、長谷川時雨氏が不安氣に「直直木氏の死の鮫目前、奈大萩院

鬼さ云ふ鳥は、死な象徴する鳥







後の火熱で焼きまでから脱れ が充分焼け合はす内部に空氣を が充分焼け合はす内部に空氣を ですが、膨器の方は普通子三百五 ですが、膨器の方は普通子三百五 は完全に熔解し合つて空氣の入る は完全に熔解し合って空氣の入る と千度から千二百度前 れた原料を選んであるさ同時に、つこい生地を持つてゐるのはすぐ

もつども合理的 榮養炊事法 た用ひてゐるためです、陶器を用 ふべきか磁器を用ふべきからはそ かできか磁器を用ふべきからはそ

高壓ご餘熱の利用 々鋭敏だが、人になづく點から云

三階で十三號室、その

ましたしない。 はなられる。ひれくれるさ云 を表ってあるさ思はれるいか、一たもだ。 を表ってゐるさ思はれるいか、一たもだ。 を表ってゐるさ思はれるいが、一たもだ。 を表ってゐるさ思はれるいが、一たもだ。 を表述はどうしたものか、大もだ。 を表述はどうしたものか。大もだ。 を表述はどうしたものか。大もだ。 を表述はどうしたものか。大もだ。 を表述はどうしたものか。大もだ。 を表述はどうしたものか。大もだ。 を表述はどうしたものか。大もだ。 を表述はどうしたものか。大もだ。 もまった。その代りに泉を飼って

校 故庭木三十五氏の小説「私」の 中に、髪さ並人公さの交渉が書かれてゐるが、それには直木氏の一 館がよく出てゐて、その監非常に

ではモス

奏館に揺かれた指 大演奏會を催し

の素は胃腸にあり、 素は胃腸にあり、

胃

を丈夫に

か

それに答へなかつ一

ウユヴレクツブ

生活を清

られる作品

男の子ですさ戦戦、飛行機などに

か知れませんが)五、

生徒募集

英和タイピスト學院 英和タイピスト學院 西國物院樂明橫

病弱者に捧ぐ

洋菓子

良料品

岐 二一九六五四二 圓圓 十十十十 廿三十八十十五 五十八五十十五 (後) 對對於對對 二一九七五四二 風風十十十十 六五八 七十八 五五八 一八五四三 順順十十十 十十八八

ライカ 洋 行 55

子芳野杉

こいさころがあつて、好きなので 木氏の葬式の日から半からなものを飼つてみた。 慶ご云 郎君の通をの時に、 腰いろなものを飼つてみた。 慶ご云 郎君の通をの時に、 腰いったは 一時は 大が漂山 あた。 人なつ その後もずつご 旅からお だぞ」 ご 直木氏からお だぞ」 ご 直木氏からお だぞ」 ご 直木氏からお だぞ」 ご 直木氏からお だが、けれご 私自身は

動物と吉凶

裁つこご

から縫ふこごまで

人前の腕に

なれ

3

0

大に越したものはない。

きころ少し気味が悪いた。 大張り角鴉を飼つてお

私の角鴉であった。 直木氏が梟を飼み

司 市場合

入函本美裝華豪貞百六判菊 直餘十六百二解圖畫挿 七價定

特選少青

年棋戰以

スポ

洲

(捨切は内以分一E個) 間時八各間時限制 (局七第) たよかわたるねりちさへほにはこ

二・〇〇 家庭講座 本能

大・二〇 横逸許議 三十四課」

船會とダ 4 ピ 松加 謙竹

道化者 青年の代人浅原六朗 井上友一郎

野生網のお話がなる。

部 局 提製しの き經濟問題として 省內粉。與 僕の撮影した東郷大將 の撮影した東郷大将 高田保 一世 一田 本でルになった東郷さん 和田 英作 出宅に於ける東郷元 神 松波仁一郎

本庄榮治郎

五万重

車箱豫備會商は何うなる リカ銀政策支 時 の移民制限 がの問題の問題 芦 木村增太郎 阿部眞之助

日蘭會商を打診す単断バイエルで放立った。 妻イに明備を描かり視っています。 を描かり視っています。 本 (六一京東替振) 目丁三橋京・京東 豐吉

下半期に於ける我國貿易の觀測銀行カルテルの强化銀行カルテルの强化を含む下半期の地方金融の生きる途 不穀問題。行方 局 首相 經濟 に呈するの 譜 柴州野原岡高 田村崎 野木 銀和龍 祐盤三 郎治七三記郎 傳
左
衛
門
本 新諸國はない さるはどる雑記 書 一清郎瀨 髙 橋



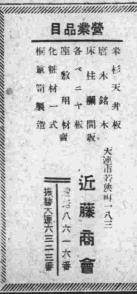
官・水道コム管・護護板・吸水管・床ゴム板・テニスボ

店理代

mJ

このなどであるとの日本でいません 油 かどや

大談長本體帕更關長東 在島井田宮峰銅很谷 洪 寿 谷 川海 太德太八清太陵郡









ステ

\ =

0.四0

0年0

0.五0

00.1----

身丈何れる

色何れも

0.4

-00

臺、鮮、滿

中元の菜

〇四九

0.四二

0.*=

番九〇八阪大

鏡

特 價

0.40

中小學生研究用に好適

有具送料 內地三十四錢

一六〇均一

4

以上送料記號……

身丈 色

0.40

赤、青 一尺七寸

東京の伯

内地中ごこの町とでも話せる

良好な日滿無線電話

所望久しかつた滿洲内地間の無電

度送つた通話の電流が光方へ到達 が大方へ到達を送って通話の電流が光方へ到達

るや大連の市内相互間の通いの対対である。

機に這入り、受信な妨害するなど

はして行はれて居たもので参加騰強により機立して行はものを支部監査を あために今回よりこれを整季大会により機立して行はもめること、な

の野嶽北方線八十支里の地點に泉 の野嶽北方線八十支里の地點に泉 がある。今より線十三年前當時館 付けた清朝時代康熙皇帝が離宮に 定めた土地である

で、清朝時代康熙皇帝が離宮をは相當多数の遊覧者がある模様は相當多数の遊覧者がある模様である。湯山の山腹には今なほ

從水柔剣道個々に幹季大會に併合

機に還入り、受信を妨害するなど さまくてな敵隊が起り易いのだが これに難してはホーダースを稱す る端局装置で裏任の技術員が始終 る場合となる。

>…この電話は東京

「モシー)東京の他母さんですか 「モシー)東京の他母さんですか に恰度大連市内相互で電話するや に恰度大連市内相互で電話するや ではお互にその繋

柔道の部

東京の伯母さんです

十幾箇所の電話局から通話が出來

△出場數 各支部より ■離出場 のこと のこと で資格 選手五名、補缺

下さし内有段者は二名以内さす ▲出場数 各支部より | 関絶出場に行ふ | 「一名さし運動會員にして三段以に行ふ | 「一名さし運動會員にして三段以 | 「一名さし運動會員にして三段以 | 「一名さし運動會員にして三段以 | 「一名さし運動會員にして三段以 | 「一名さし運動會員にして三段以 | 「一名さし運動會員にして三段以 | 「一名さし東京の | 「一名では | 「一回能出場 | 「一名では | 「一回能出場 | 「一名では |

遅くも八月中

臺灣より好成績

源は遠し

日滿國交

東京城趾渤海王の居室から

發見された古錢・和同開寶

報

薩摩踊の馳走に 空中電波でなっ

た際強力電波による好害や、空電ー

州

喜んだ菱刈さん 奉天から新京へ向ふ

送りた受けて新京に向ったが騒

話通話は像期以上の好成績で賞目ら離始された日本楽歌歌の無続電気大阪特質二十五日餐』二十日か

さ何ち羅色なき通話成識をみせてる人具質はれたが大阪市らの通話での知う関西地方は稀にみる豪雨に 職保の最し密接な大阪順は非常な れる自地新京献の無電通話も日満

勝海遺職を調査した原田東大助教」の調査を終り、二十四日ハルビン の貴重な資料な蒐集して持ち締つ日発 昨年夏東京城における 史班調査職は一ケ月に亘り第二回 て城内皇帝の養地にあつたが幾多 のルビン特電二十五 図、村田大連工真教授外六名の殿 に鎖着した、本年の調査は註さし

たが、その談によれば

止教僧侶ら活躍

の難やかな生活を物でなり一部屋の中央を設り一部屋の中央で設め、東行三尺の製金

の兩側にはオン

日滿學生相會上

固き和親の握手

扇屋御親交奉祝の夕

いて各支部野坊県警案道大会を開いて各支部野坊県警案道大会を開いて各支部野坊県警案道場におけるという。 参加の諸規定

訪日映寫會 ける新京にて

撃生代表の友愛に燃えた挨拶に結々瞬國の握手を励め丁滿洲國公使の殿酔があつて萬畿三嶋、早敷明祝等谷大駅及び外語などの撃生が一群に斃を和して日滿瞬國々歌を合唱した後日滿兩國縣を迎の愈味で日滿變生クラブが封催さなり、二十四日午後五時三十分から九陸軍人會鎮で開線を迎の愈味で日滿變生クラブが封催さなり、二十四日午後五時三十分から九陸軍人會鎮で開線を迎の愈味で日滿變生クラブが封催さなり、二十四日午後五時三十分から九陸軍人會鎮で開 マサ子剛緩その他の特別出演者の舞踏等に動な響し際管理に設合。織いて奉祝演戲に移り日滿喇園學生の凝觀その他滿洲園と由緒深、

實滿戰豫想投票

奉天急行

奉天日滿實業

なほ

回増發か

出來得れば七月中に

幸運の當選者

廿五日、

抽籤の結果

管製脈での離れし<u>状態したので更</u> 睾天日滿戸製野球獣でほ今春大連

氷解したので更

ち適中者「實業團松尾選手」の「建投票數三千二百七十五票うとッターは誰か?」

監督中島謙(明大出)副監督外 をり出すこさ、なつた。 をり出すこさ、なつた。

中の様子を送験しこの様

十月十二月の各月に

職者さし職業はダンス教師。

回に分けて

か上書で内實したところ乗艦の 本上書で内實したところ乗艦の かしい。 からでは、 の名を借

皆様の

八二大〇

ダンス記事を内地の新聞社に送

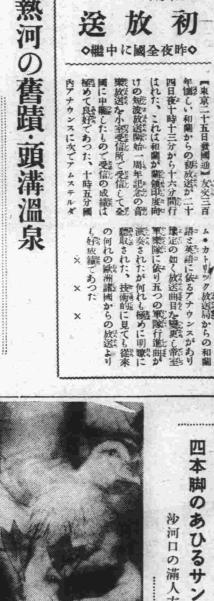
初

のらか蘭和=

東京二十五日 教園通』 友交三百四日夜十時十三分から十六分間行四日夜十時十三分から十六分間行四日夜十時十三分から十六分間行四日夜十時十三分から十六分間行四日夜十時十三分から十六分間行四日夜が送が上日

からの和闡

沙河口の滿人方で孵る



その後焼失し合はつであった。

東部線が襲はる 貨車なご顕覆

東京丸ビル大階 鶏の 研究

鶏の

御買上の方につの大旱品!

東京市淀橋區柏木種以日本種苗合資金

反宗教。に抗し

九千四百四個で料金完納の場合は七十七萬八千餘個さなり、之に懸する建築資金は二千萬個に塗し郷

忠靈塔建設

種類

平家建及二階建

敷地

れる百坪以上附

取引

即金年賦御自由

大連郊外土地會社

場所

浦、小波町、清見地

家賃で家が建つ

寄附者芳名(六月二十五)

▲金五十團也 大連山縣通

一部たる電話交換事務は遊般の自っな必然瞬に通信の繁雑を来しそのは必然瞬に通信の繁雑を来しその

奉天四平街へ

時間的にうくる利便は莫大なるに職湊が緩和されるのみならず、

十五圓九十九錢也 椅子 職職者本下職 一年四日入港 一萬六千七百九 流川 年 時 大 元 一 大 日 (大) 自 午後 十 時 六 月 二 十 六 日 (大) 音 午後 十 時 六 月 二 十 六 日 (大) 音 午後 十 時 六 月 二 十 六 日 (大) 音 午後 六 時

招聘エキジビションダンス大會

作

大滿

踏

踏教

組協

御申越た希上ます

同川邊

致して居りますのでドシーー御愛乗を懇願致す次第で御座います致されたと存じ上げますが尚今後共全力を擧げ加速度の増車を計畫の車輛不足の敷も只今にては更に累次の増車を重ね幾分なりと緩和の塵でて益々皆様の御期待に副ふ可く全員總和の努力に依り唯一日に増し驚く可き御愛用率を示されたるは詢に弊社の感激に堪へざ用業以來市民各位のマメタクとして多大の御理解と御同情に恵まれ開業以來市民各位のマメタクとして多大の御理解と御同情に恵まれ

後等も完備し、至極平和な一寒村 百の戸敷があり繁緑、自酔麒、學

石を残すのみで

康熙帝の離宮……

今はうら寂

ン サー 大 募 集 網申込下さい、寄宿舎の設備がありま 網申込下さい、寄宿舎の設備がありま

ては物で輸送の量り であり、結局満年の本年 変の時期にダイヤを動かすここは であり、結局満年の本年 であり、結局満年の本年 ては物産輸送の最盛期であるため 施術を日のべして

國有采用式魚各科生情是國有采用式魚各科生情見

●擴張●飛躍●大發展に備へて●

洋酒煙草店デワーハウス大連市山縣過五三山縣ビルニ號室

裝中當分左記ヶ所にて營業事務取扱ひさし常盤橋天滿屋ピルデワーハウス小賣店舗改 頂きせす

吉田鐵眼氏の

整體療法

